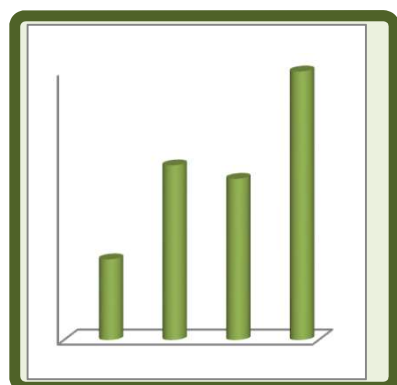
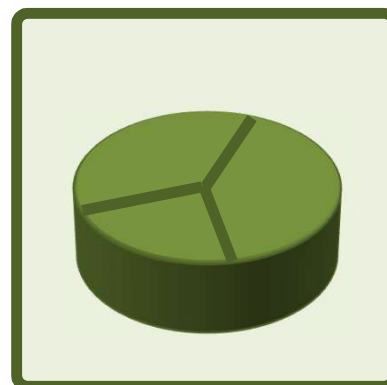


# 目で見る 北海道貿易



## 「目で見える北海道貿易」について

この度「目で見える北海道貿易2019」を取りまとめました。

本資料は、財務省の「貿易統計」をもとに、2018年の北海道貿易に関する統計データを視覚化し、北海道貿易の現状をわかりやすくとらえることを目的として取りまとめたものです。

本資料の作成においては、財務省関税局や函館税関が発表している統計・資料を利用し、下記に基づき作成しています。

### 1. 統計地域

本資料における貿易額は、函館税関が管轄する北海道に蔵置された貨物の通関額です。

### 2. 統計計上の時期

輸出は当該貨物の積載する船舶又は航空機が出港する日、輸入は当該貨物の輸入許可(承認)の日となります。

### 3. 価額(輸出入額)

輸出はFOB価格、輸入はCIF価格を用いています。

本資料は、こちらからダウンロードすることも可能です。

目で見える北海道貿易2019(PDF形式/100KB) (19/09/17 update)

⇒<https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/hokkaido/trade.html>

## 目 次

I. 北海道と全国の貿易の現状	
1. 北海道の貿易の現状	1
2. 全国の貿易の現状	2
3. 全国の地域別貿易額	3
4. 北海道の通関官署別貿易額	3
II. 貿易品目別の輸出入状況	
1. 北海道と全国の品目別輸出額	4
2. 北海道と全国の品目別輸入額	4
III. 北海道の主な品目別貿易相手国・地域	
1. 輸出品目別の貿易相手国・地域	5
IV. 主な貿易相手国・地域	
1. 北海道の主な貿易相手地域	6
2. 全国の主な貿易相手地域	6
3. 北海道の主な貿易相手国・地域	7
4. 全国の主な貿易相手国・地域	8
V. 北海道の主要貿易相手国・地域との貿易概況	
1. 米国との貿易概況	9
2. 中国との貿易概況	11
3. ロシアとの貿易概況	13
4. 香港との貿易概況	15
5. 台湾との貿易概況	17
VI. トピック 2018年の北海道における食料品輸出概況	
1. 北海道の輸出額全体に占める食料品の割合	19
2. 主な品目別の食料品輸出額	19
3. 食料品の主な輸出相手国・地域	29

# I. 北海道と全国の貿易の現状

## 1. 北海道の貿易の現状

2018年の北海道の貿易額は、輸出が前年比1.3%増の3,970億円、輸入が前年比22.0%増の1兆4,709億円となった。  
貿易赤字額は前年比32.0%増の1兆739億円となった。

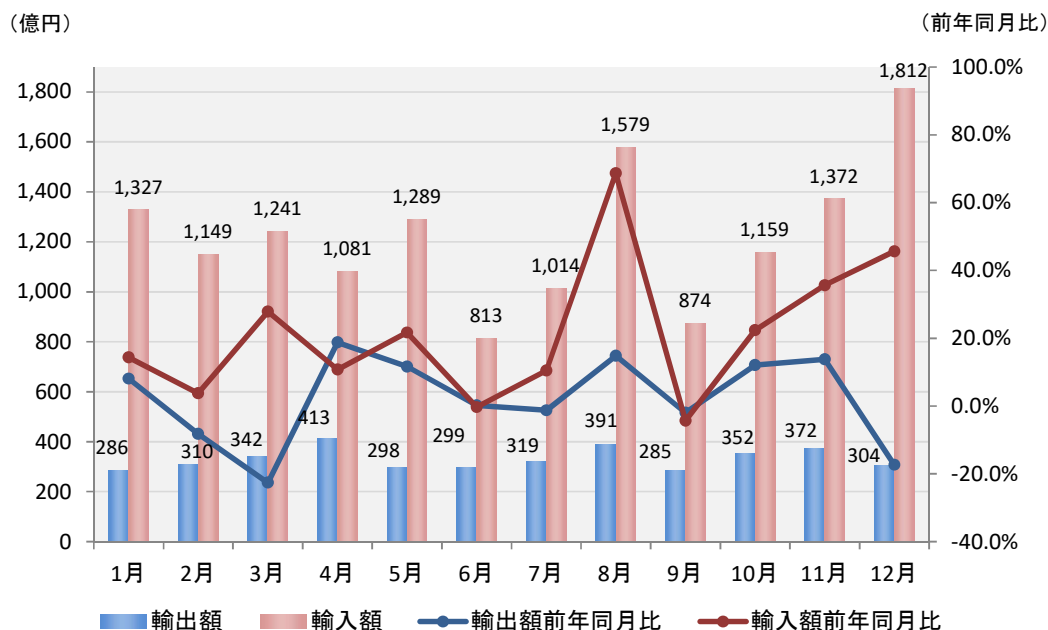
図表1 北海道の貿易額年別推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

2018年の北海道の貿易額を月別にみると、輸出は2月・3月・7月・9月・12月が前年同月を下回り、他の月は前年同月を上回った。  
輸入は6月・9月が前年同月を下回り、他の月は前年同月を上回った。

図表2 北海道の月別貿易額推移

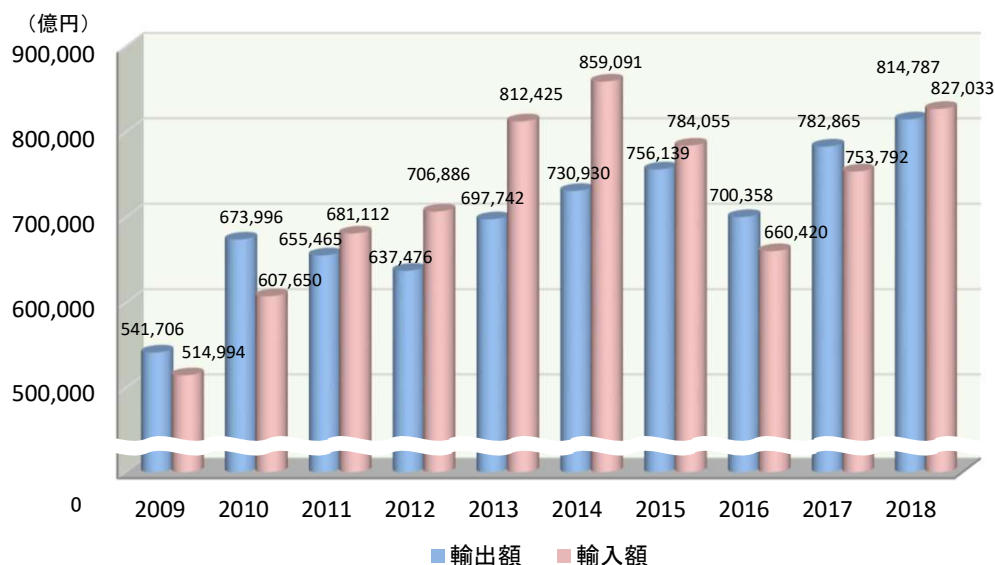


出所:財務省「貿易統計」から作成

## 2. 全国の貿易の現状

2018年の全国の貿易額は、輸出が前年比4.1%増の81兆4,787億円、輸入が前年比9.7%増の82兆7,033億円となった。  
貿易収支は、1兆2,246億円の赤字となった。

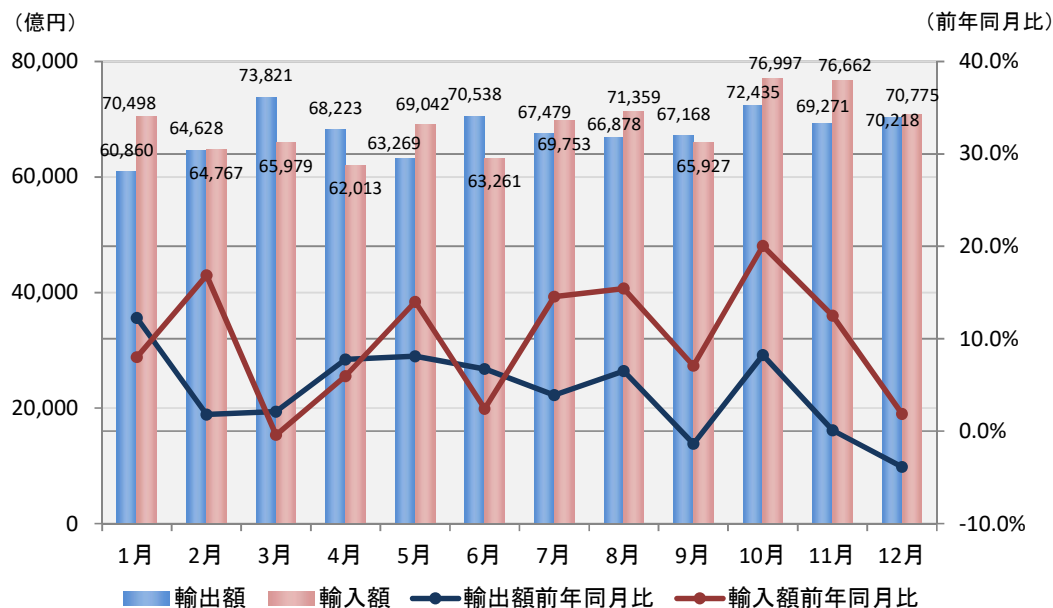
図表3 全国の貿易額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

2018年の全国の貿易額を月別にみると、輸出では9月・12月に前年同月を下回り、輸入では3月に前年同月を下回り、他の月は前年同月を上回った。

図表4 2018年 全国の月別貿易額推移

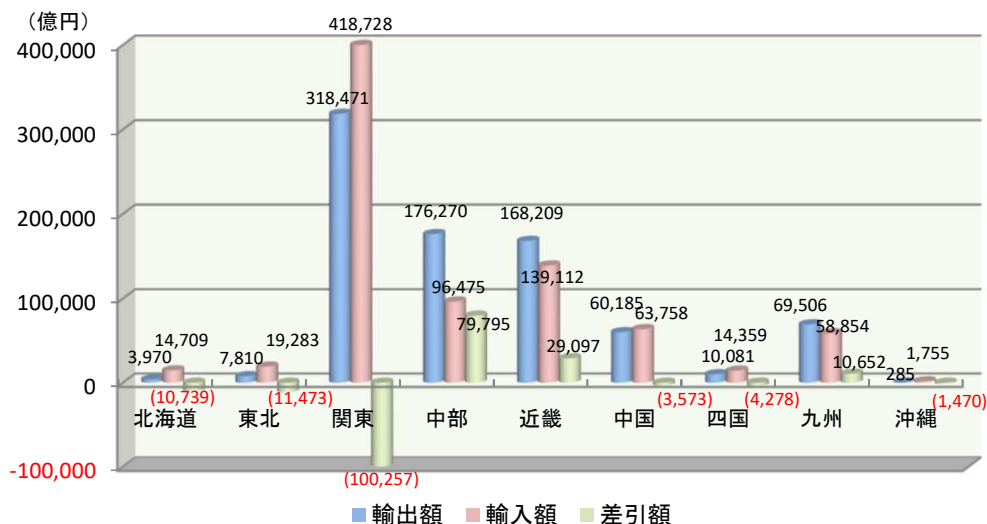


出所:財務省「貿易統計」から作成

### 3. 全国の地域別貿易額

2018年の各地域別貿易額では、関東は輸出額で全国の39.1%、輸入額で50.6%を占めている。また、北海道は輸出額で全国の0.5%、輸入額で1.8%を占めている。輸出が輸入を上回っている地域は、中部、近畿、九州であった。

図表5 全国の地域別(各経済産業省管轄地域別)の貿易額

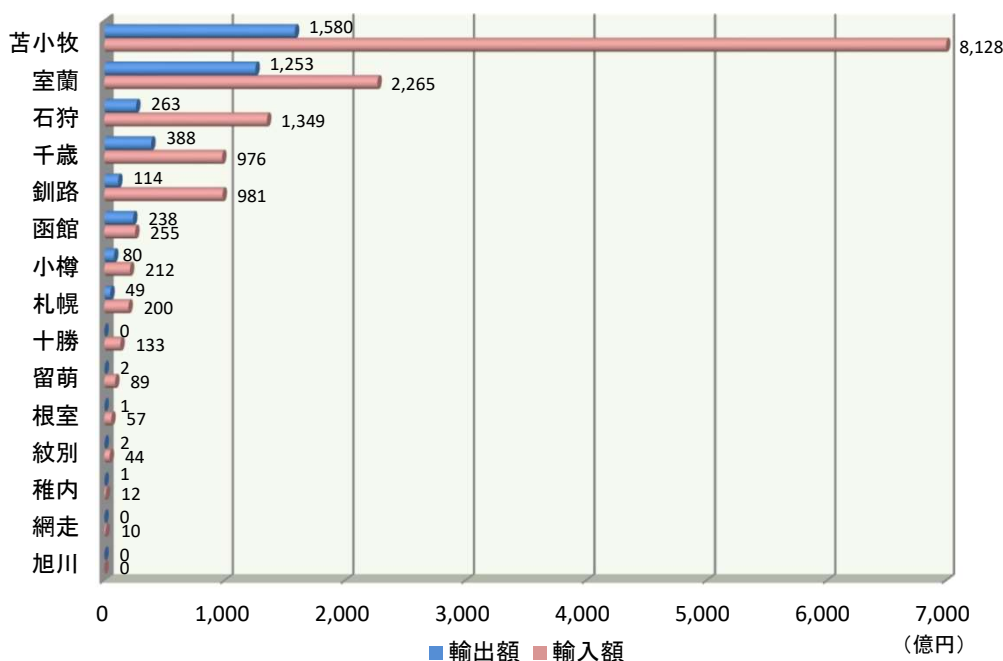


出所: 財務省「貿易統計」から作成

### 4. 北海道の通関官署別貿易額

2018年の北海道の通関官署別貿易額は、苫小牧と室蘭の両官署で輸出額71.7%、輸入額の70.7%を占めている。すべての地域において輸入が輸出を上回っている。

図表6 北海道の通関官署別の貿易額



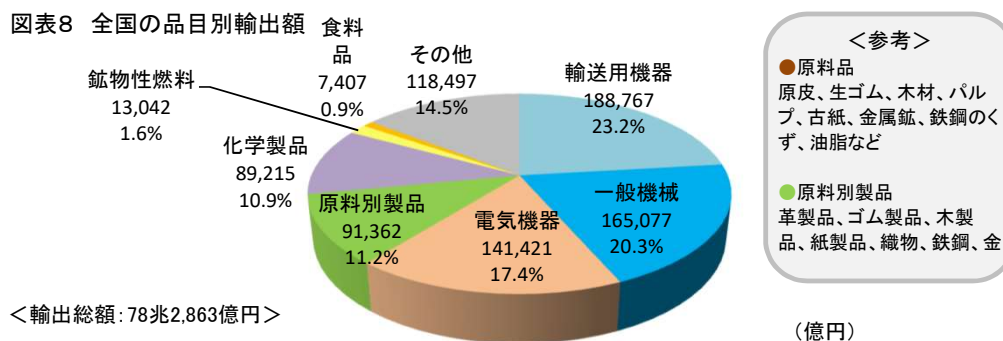
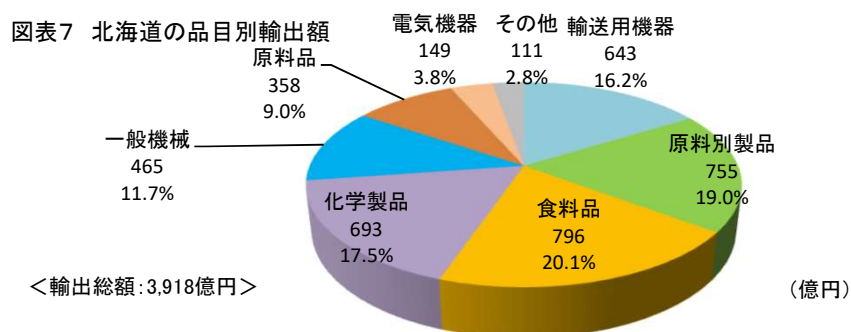
出所: 財務省「貿易統計」から作成

## Ⅱ. 貿易品目別の輸出入状況

### 1. 北海道と全国の品目別輸出額

2018年の北海道の品目別輸出額を見ると、食料品、原料別製品、化学製品、輸送用機器などが主な輸出品目となっている。

北海道は全国と比べ、食料品の割合が高く、電気機器の割合は低い。

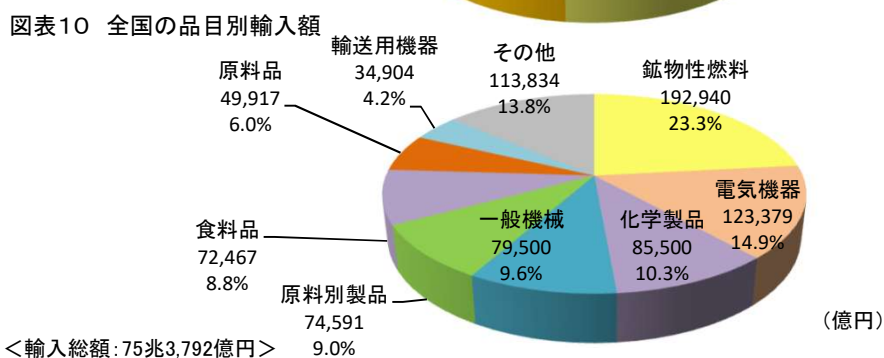
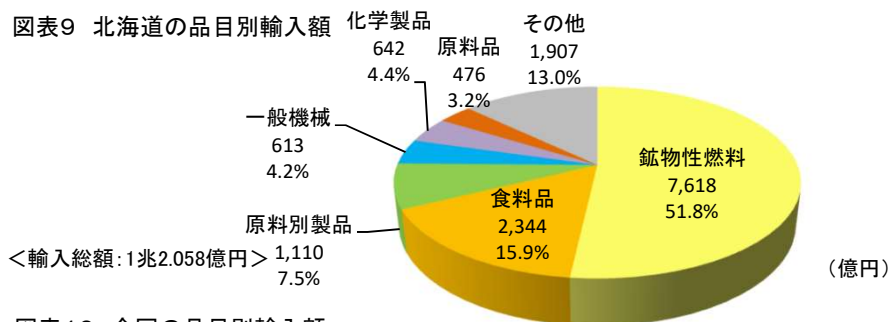


出所: 財務省「貿易統計」から作成

### 2. 北海道と全国の品目別輸入額

2018年の北海道の品目別輸入額を見ると、鉱物性燃料、食料品が主な輸入品目となっており、これらを合計した構成比は約67.7%となる。

また、全国との比較では、鉱物性燃料の占める割合が約2.2倍となっている。



出所: 財務省「貿易統計」から作成

### Ⅲ. 北海道の主な品目別貿易相手国・地域

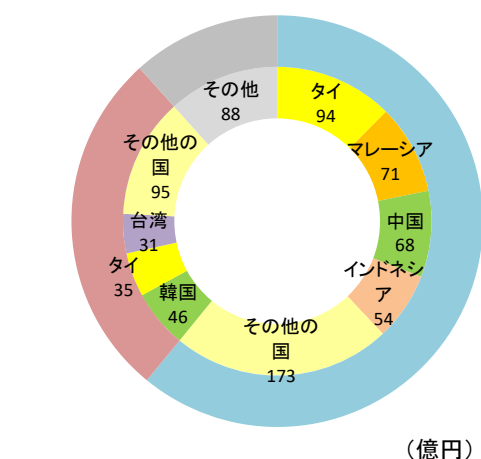
#### 1. 輸出品目別の貿易相手国・地域

##### ①原料別製品(2018年の輸出額755億円)

原料別製品の内訳は、「鉄鋼」と「紙類及び同製品」の合計で全体の約9割を占めている。「鉄鋼」はタイ、マレーシア、中国など、「紙類及び同製品」は韓国、タイ、台湾などへ輸出されている。

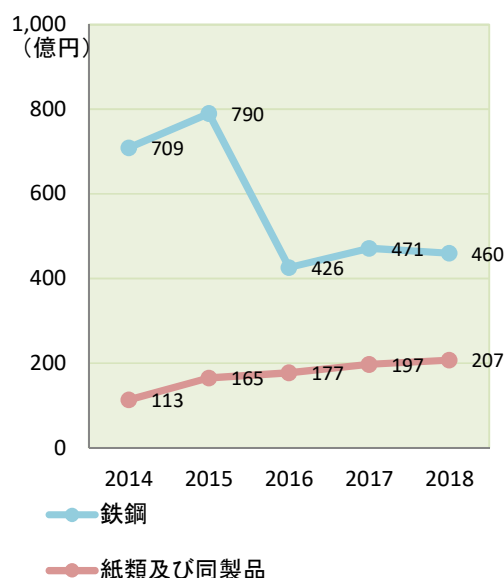
前年比は、「鉄鋼」は2.3%減、「紙類及び同製品」は5.1%増となった。

図表11 輸出品と相手国・地域



鉄鋼	460 億円
紙類及び同製品	207 億円
その他	88 億円

図表11-2 輸出額の推移



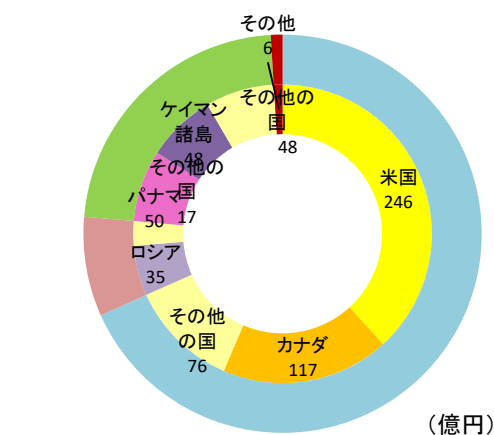
出所:財務省「貿易統計」から作成

##### ②輸送用機器(2018年の輸出額817億円)

輸送用機器は、「自動車の部分品」が米国、カナダなどへ、「自動車」はロシアなどへ、「船舶」はパナマ、ケイマン諸島などへ輸出されている。

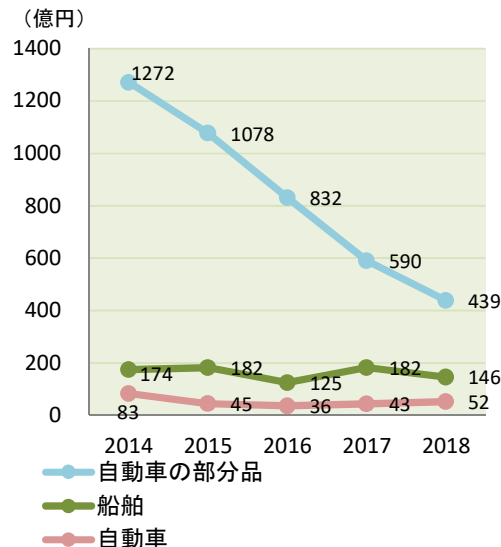
前年比は、「自動車の部分品」が25.6%減、「自動車」が20.9%増、「船舶」が19.8%減となった。

図表12 輸出品と相手国・地域



自動車部分品	439 億円
自動車	52 億円
船舶	146 億円
その他	6 億円

図表12-2 輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

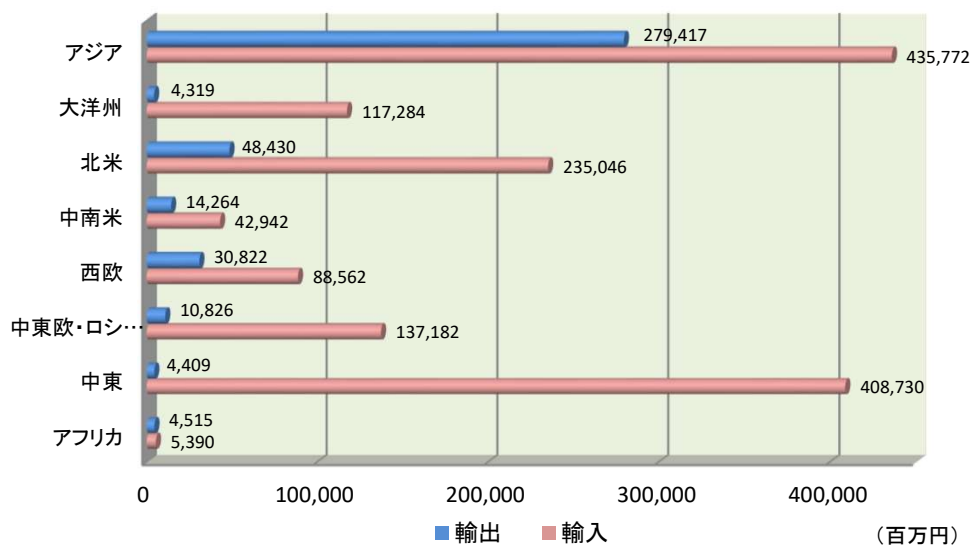


## IV. 主な貿易相手国・地域

### 1. 北海道の主な貿易相手地域

2018年の北海道の貿易相手地域は、輸出ではアジア向けが70.4%と大半を占めている。輸入ではアジアが29.6%で最も多く、次いで中東が27.8%、北米が16.0%を占めている。

図表13 北海道の貿易相手地域

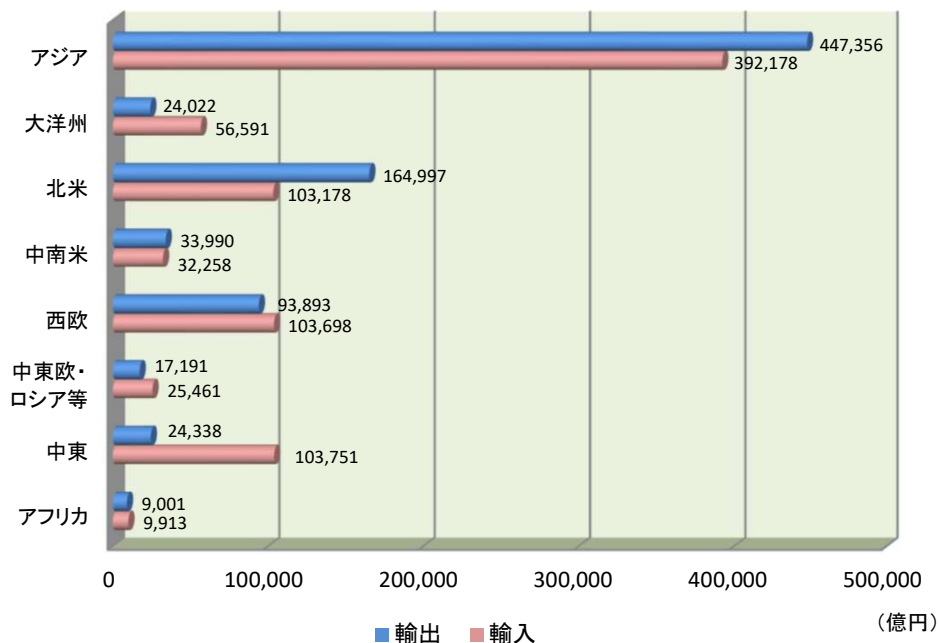


出所:財務省「貿易統計」から作成

### 2. 全国の主な貿易相手地域

2018年の全国の貿易相手地域は、輸出入ともにアジアが中心となっており、輸出では54.9%、輸入では47.4%を占めている。

図表14 全国の貿易相手地域



出所:財務省「貿易統計」から作成

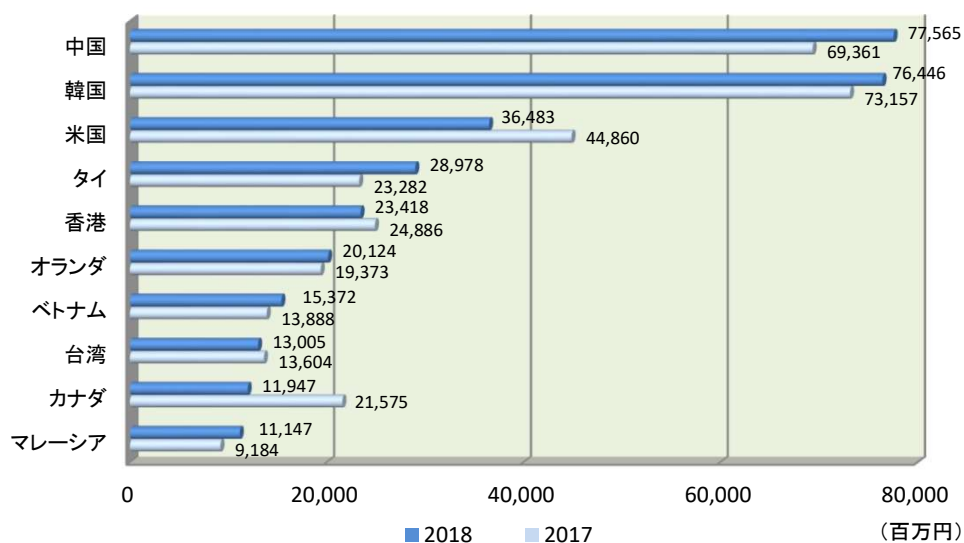
### 3. 北海道の主な貿易相手国・地域

#### ①輸出

2018年、北海道の主な輸出相手先をみると、中国が最も多く、次いで、韓国、米国の順となっている。

前年比は、カナダ(44.6%減)、米国(18.7%減)などで減少し、タイ(24.5%増)、マレーシア(21.4%増)、中国(11.8%増)が増加した。

図表15 北海道の主な輸出相手国・地域



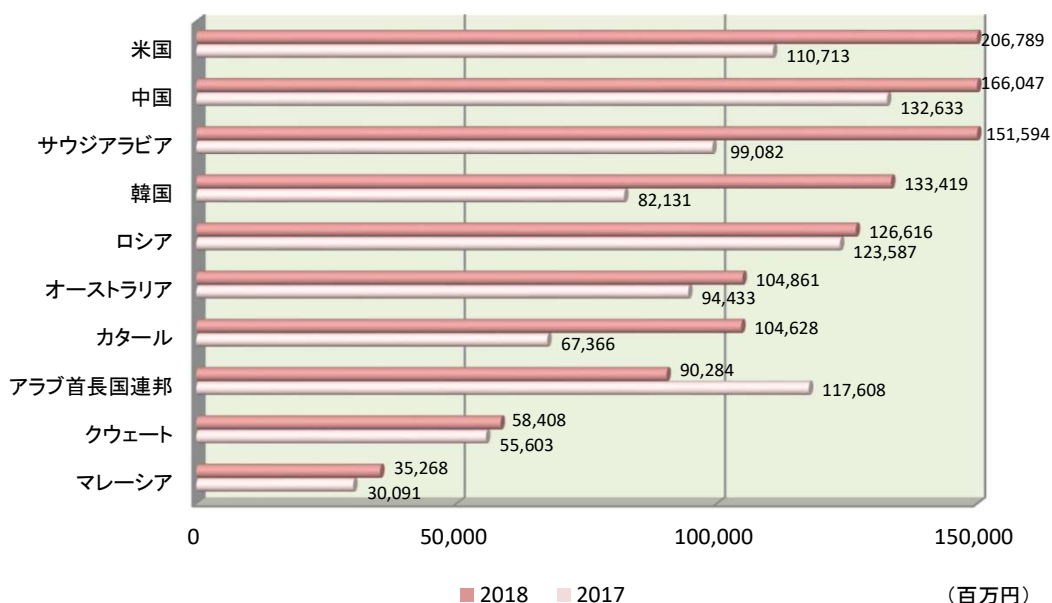
出所:財務省「貿易統計」から作成

#### ②輸入

2018年の北海道の主な輸入相手先は米国が最も多く、次いで中国、サウジアラビアの順となっている。

前年比は、米国(86.8%増)、韓国(62.4%増)、カタール(55.3%増)、サウジアラビア(53.0%増)などが増加した。

図表16 北海道の主な輸入相手国・地域



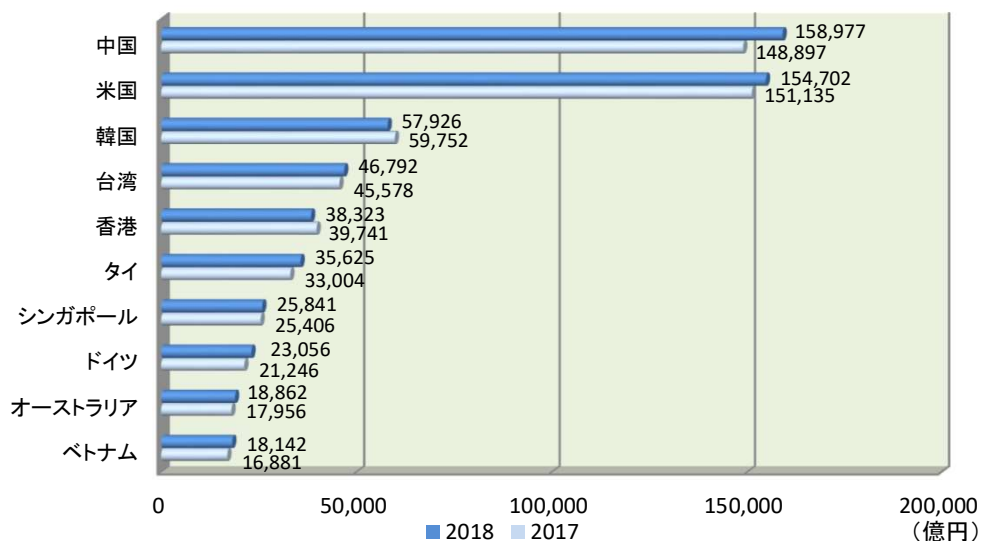
出所:財務省「貿易統計」から作成

#### 4. 全国の主な貿易相手国・地域

##### ①輸出

2018年、全国の輸出相手先をみると、中国が最も多く、次いで米国、韓国の順となっている。前年比は、香港(3.6%減)、韓国(3.1%減)で減少し、ドイツ(8.5%増)、タイ(7.9%増)、ベトナム(7.5%増)、中国(6.8%増)などが増加した。

図表17 全国の主な輸出相手国・地域



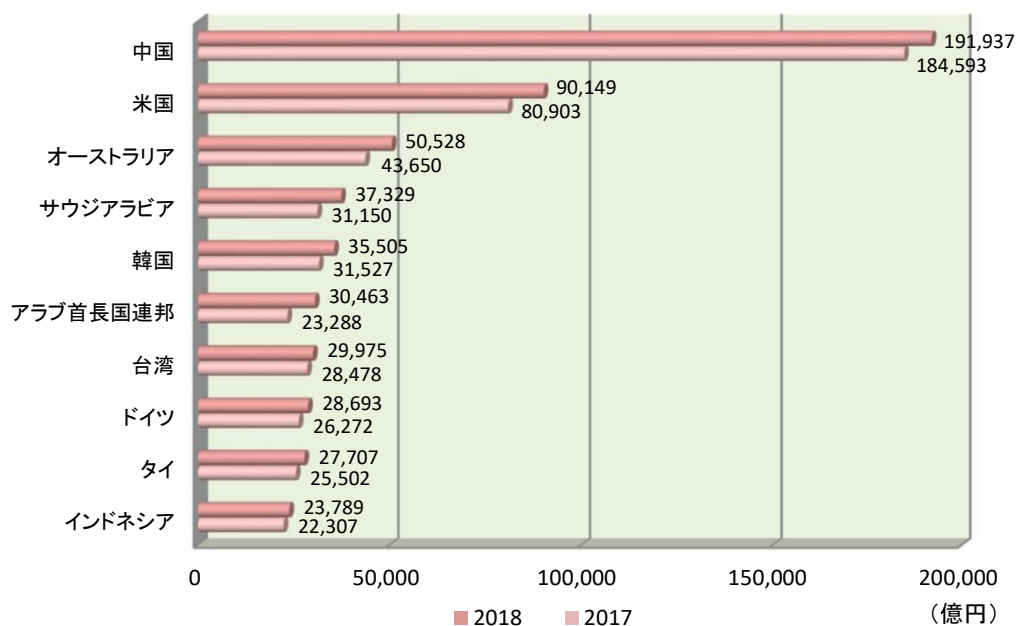
出所:財務省「貿易統計」から作成

##### ②輸入

2018年、全国の輸入相手先をみると、中国が最も多く、次いで米国、オーストラリアの順となっている。

前年比は、アラブ首長国連邦(30.8%増)、サウジアラビア(19.8%増)、オーストラリア(15.8%増)、韓国(12.6%増)など、多くの主な輸入相手国・地域において増加した。

図表18 全国の主な輸入相手国・地域



出所:財務省「貿易統計」から作成

## V. 北海道の主要貿易相手国・地域との貿易概況

### 1. 米国との貿易概況

#### ①輸出

2018年の米国への輸出額は約365億円で、前年から約84億円減少した。  
主な輸出品は、自動車の部分品、鉄鋼、魚介類及び同調製品、一般機械となっている。

図表19 北海道における米国への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表20 2018年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

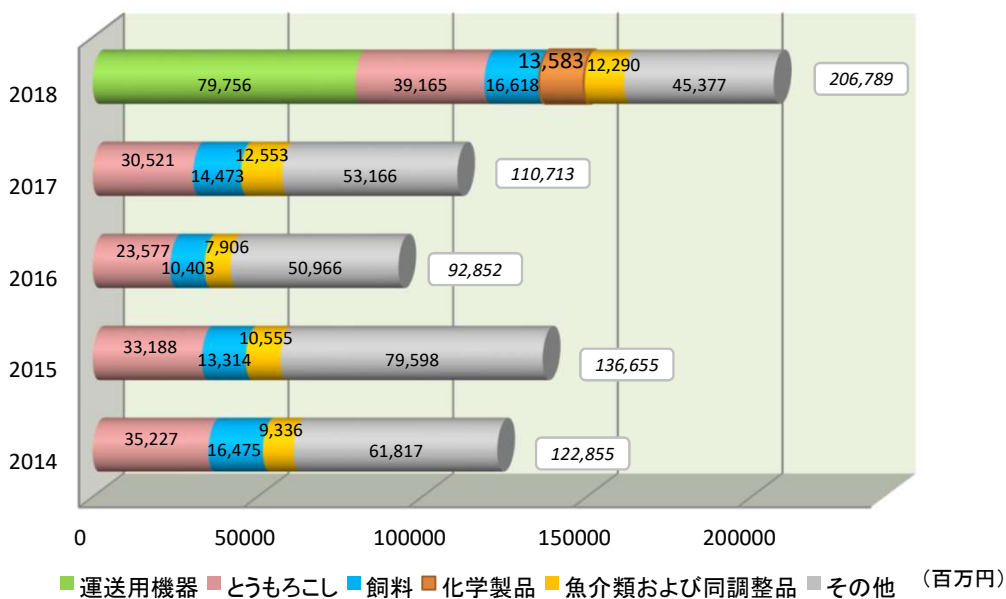
順位	品名	金額 (百万円)
1	ギヤボックス及びその部分品	23,031
2	スキャロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラムス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)冷凍したもの	1,935
3	ばね鋼のもの	1,820
4	クラッチ及びその部分品	1,576
5	その他の合金鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたものに限る。)	940
6	ブレーキ用、クラッチ用その他これらに類する用途に供する摩擦材料及びその製品(シート、ロール、ストリップ、セグメント、ディスク、ワッシャー及びパッド等。取り付けでないもので、石綿その他の鉱物性材料又は繊維素をもととしたものに限るものとし、紡織用繊維その他の材料と組み合わせてあるかないかを問わない。)	892
7	玉軸受	699
8	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	661
9	その他の合金鋼のインゴットその他の一次形状のもの及び半製品	639
10	蒸気タービン	508

出所：財務省「貿易統計」から作成

## ②輸 入

2018年の米国からの輸入額は約2,067億円で、前年から約960億円増加した。  
 主な輸入品は、運送用機器、とうもろこし、飼料、化学製品、魚介類および同調整品となってい

図表21 北海道における米国からの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表22 2018年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	飛行機その他の航空機(自重が15,000キログラムを超えるもの)	79,243
2	とうもろこし(飼料用のもの)(税関の監督の下で飼料の原料として使用するもの)	38,930
3	ルタバガ、飼料用のビートその他の飼料用の根菜類、飼料用の乾草、ルーサン、クローバー、セインホイン、飼料用のケール、ルービン、ベッチその他これらに類する飼料用植物(ペレット状にしてあるかないかを問わない。)	6,098
4	精米(研磨してあるかないか又はつや出してあるかないかを問わない)	5,255
5	オルトリン酸水素ニアンモニウム(りん酸ニアンモニウム)	5,090
6	オルトリン酸ニ水素アンモニウム(りん酸一アンモニウム)及びこれとオルトリン酸水素ニアンモニウム(りん酸ニアンモニウム)との混合物	4,794
7	大豆油かす(粉碎してあるかないか又はペレット状であるかないかを問わない。)	4,426
8	ニッケル合金のもの	4,376
9	醸造又は蒸留の際に生ずるかす	3,853
10	たら(ガドゥス属、テラグラ属又はメルルシウス属のもの)の卵	3,298

出所:財務省「貿易統計」から作成

## 2. 中国との貿易概況

### ①輸出

2018年の中国への輸出額は約776億円で、前年から約82億円増加した。  
主な輸出品は、魚介類及び同調製品、一般機械、鉄鋼となっている。

図表23 北海道における中国への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表24 2018年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

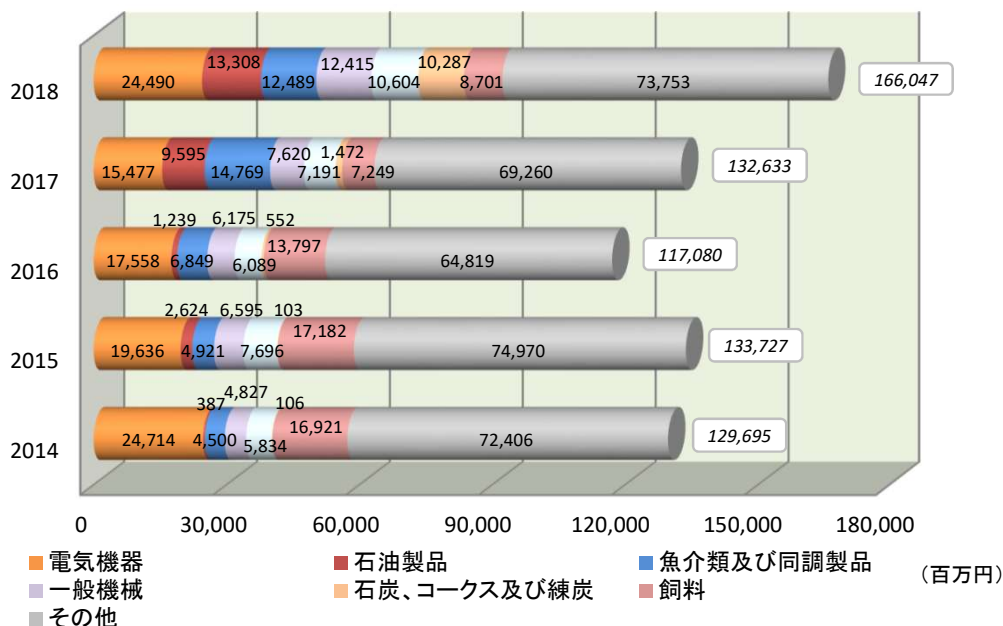
順位	品名	金額 (百万円)
1	スキヤロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)冷凍したもの	23,051
2	甲殻類、軟体動物及びその他の水棲無脊椎動物(調製し又は保存に適する処理をしたものに限る。)その他のもの	4,064
3	歯車	3,156
4	クメン	3,081
5	スキヤロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)生きているもの、生鮮のもの及び冷蔵したもの	2,976
6	原子炉の部分品	2,391
7	穀物又は穀物産品を膨脹させて又はいつて得た調製食料品	2,343
8	蒸気タービン。部分品	1,896
9	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨を除く。)その他のもの	1,518
10	その他の合金鋼のインゴットその他の一次形状のもの及び半製品	1,511

出所：財務省「貿易統計」から作成

## ②輸入

2018年の中国からの輸入額は約1,660億円で、前年から約334億円増加した。  
主な輸入品は、電気機器、石油製品、魚介類及び同調製品、一般機械となっている。

図表25 北海道における中国からの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表26 2018年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	光電池(モジュール又はパネルにしてあるかないかを問わない。)	13,933
2	石油及び歴青油(石油及び歴青油以外の物品を加えたもので、その物品の重量が全重量の5%未満のものを含む。)灯油、その他のもの	10,419
3	コークス及び半成コークス	10,092
4	するめいか、アメリカおおあかい、じんどういか、まついか及びほたるいか。冷凍したもの	6,140
5	大豆油かす(粉碎してあるかないか又はペレット状であるかないかを問わない。)	4,985
6	蒸気発生ボイラー(低圧蒸気も発生することができるセントラルヒーティング用温水ボイラーを除く。)及び過熱水ボイラーの部分品	4,162
7	構造物及びその部分品	3,074
8	いか(調製品)	3,055
9	構造物及びその部分品、その他のもの	3,049
10	アルミニウム合金	2,781

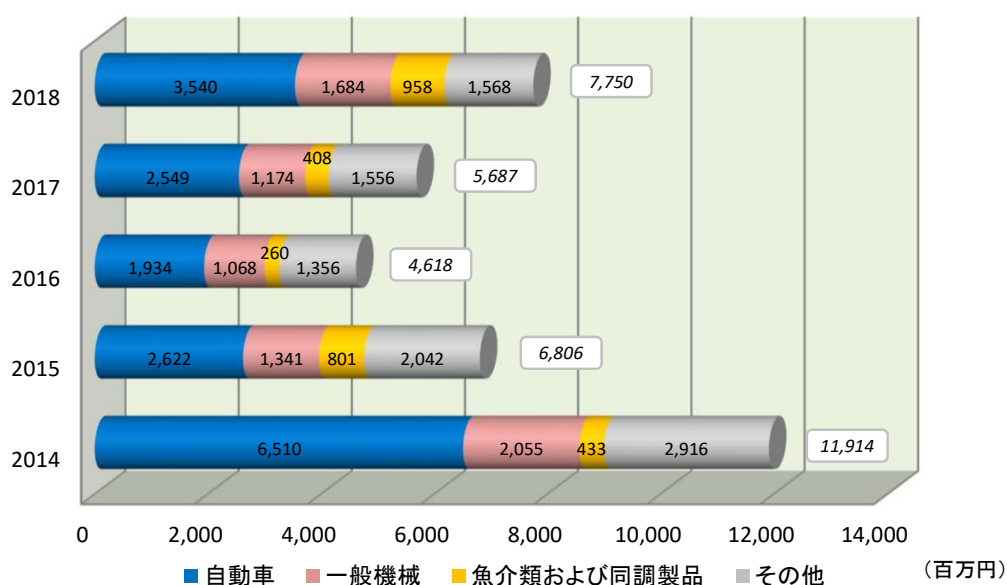
出所:財務省「貿易統計」から作成

### 3. ロシアとの貿易概況

#### ①輸出

2018年のロシアへの輸出額は約78億円で、前年から約21億円増加した。  
主な輸出品は自動車、一般機械、魚介類および同調製品となっている。

図表27 北海道におけるロシアへの輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表28 2018年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	乗用自動車(シリンダー容積が1,000立方センチメートルを超え1,500立方センチメートル以下のもの)(中古のもの)	1,140
2	乗用自動車(シリンダー容積が1,500立方センチメートルを超え3,000立方センチメートル以下のもの)(中古のもの)	858
3	乗用自動車(駆動原動機としてピストン式火花点火内燃機関及び電動機を搭載したもの)(中古のもの)	471
4	魚の調製用機械	387
5	いわし(スプラトウス・スプラトウス、サルディナ・ピルカルドゥス及びサルディノプス属又はサルディネラ属のもの)	350
6	乗用自動車(シリンダー容積が2,000立方センチメートルを超えるもの)(中古のもの)	344
7	さんま(コロラビス・サイラ)	333
8	ピストン式火花点火内燃機関(往復動機関及びロータリーエンジンに限る。)シリンダー容積が1,000立方センチメートルを超えるもの	309
9	温度変化による方法により材料を処理する機器(家庭用のものを除く)並びに瞬間湯沸器及び貯蔵式湯沸器(電気式的ものを除く)の木材用、紙パルプ用、紙用又は板紙用のもの	296
10	すけそうだら(テラグラ・カルコグランマ)のすり身	269

出所:財務省「貿易統計」から作成



## ②輸 入

2018年のロシアからの輸入額は約1,266億円で、前年から約30億円増加した。  
主な輸入品は、魚介類及び同調製品、石油製品、石油ガス類、石炭となっている。

図表29 北海道におけるロシアからの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表30 2018年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	天然ガス	22,715
2	軽質油及びその調製品(政令で定める石油化学製品の製造に使用するもの)	20,481
3	魚の肝臓、卵及びしらこ(にしんの卵、たら卵を除く)	14,093
4	歴青炭	12,950
5	石油及び歴青油(石油及び歴青油以外の物品を加えたもので、その物品の重量が全重量の5%未満のものを含む。)重油	10,883
6	うに(パラケントロトウス・リヴイドウス、ロクセキヌス・アルプス、エキヌス・エスケレントウス及びストロンギョロケントロトウス属のもの)	7,334
7	コールドウォーターシュリンプ及びコールドウォータープローン(クランゴン・クランゴン及びパンダルス属のもの)	4,640
8	石炭(粉状にしてあるかないかを問わないものとし、凝結させたものを除く。)	4,086
9	たら(ガドウス属、テラグラ属又はメルルシウス属のもの)の卵	2,719
10	べにざけ(オンコルヒュンクス・ネルカ)	2,347

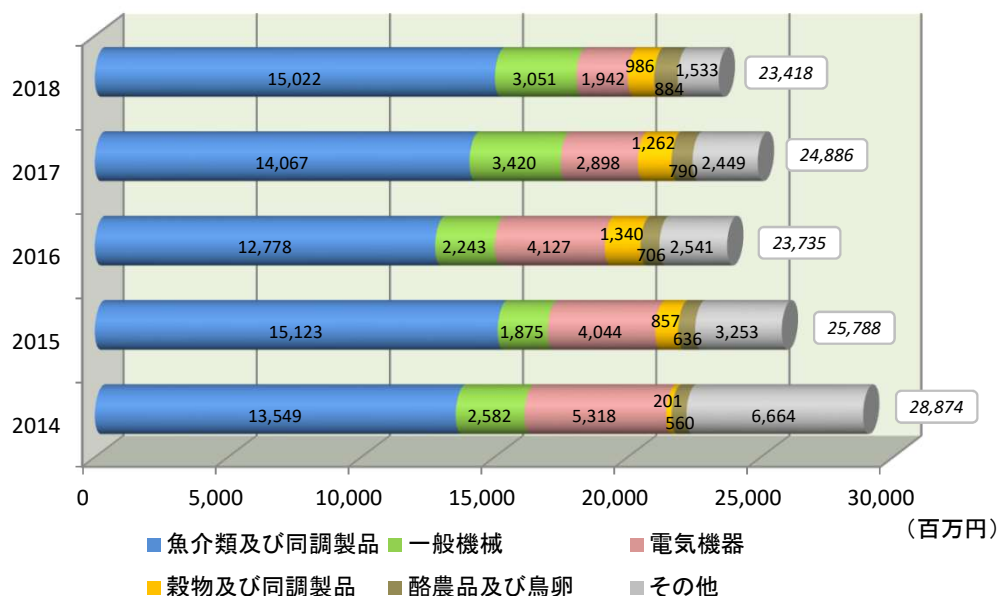
出所:財務省「貿易統計」から作成

#### 4. 香港との貿易概況

##### ①輸出

2018年の香港への輸出額は約234億円で、前年から約15億円減少した。  
主な輸出品は、魚介類及び同調製品、一般機械、電気機器となっている。

図表31 北海道における香港への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表32 2018年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

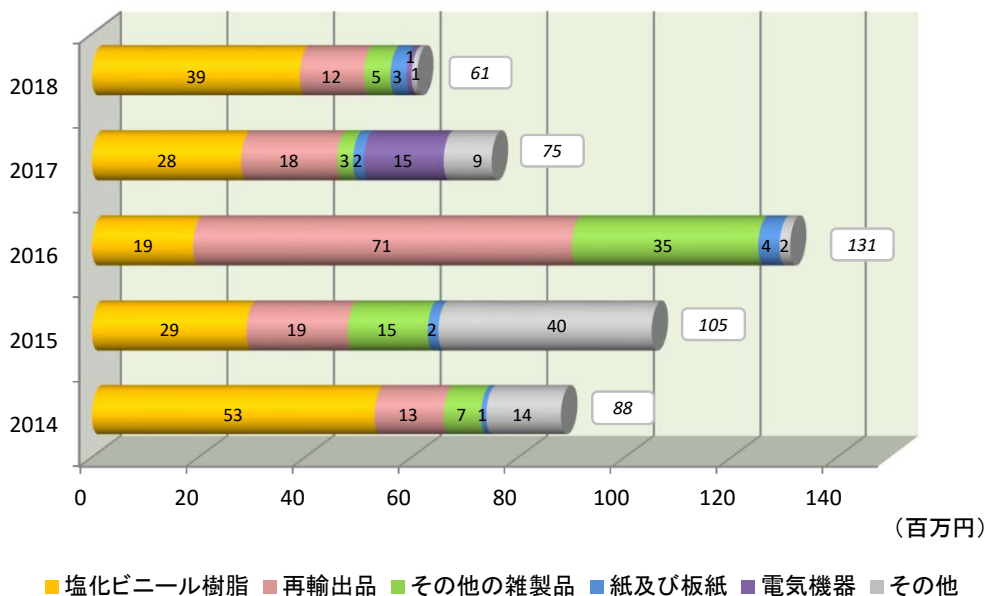
順位	品名	金額 (百万円)
1	なまこ(乾燥したものを除く)	8,096
2	なまこ(乾燥したもの)	3,561
3	メカニカルショベル、エキスカベーター及びショベルローダー(上部構造が360度回転するもの)(中古のもの)	2,702
4	スキヤロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミウス属又はブラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)生きているもの、生鮮のもの及び冷蔵したもの	2,301
5	第85.25項から第85.28項までの機器(放送用送受信機器、レーダー等)に専ら又は主として使用する部分品	1,933
6	ミルク及びクリーム(濃縮若しくは乾燥をし又は砂糖その他の甘味料を加えたものを除く。)(脂肪分が全重量の1%を超え6%以下のもの)	804
7	パン、ペーストリー、ケーキ、ビスケットその他のベーカリー製品及び聖さん用ウエハー、医療用に適するオブラート、シーリングウエハー、ライスペーパーその他	688
8	貝柱	601
9	清酒	246
10	光ファイバー、光ファイバーケーブル、偏光材料製のシート及び板並びにレンズ、プリズム、鏡その他の光学用品	187

出所：財務省「貿易統計」から作成

## ②輸入

2017年の香港からの輸入額は約0.6億円で、前年から約0.2億円減少した。  
主な輸入品は、塩化ビニール樹脂、再輸出品となっている。

図表33 北海道における香港からの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表34 2018年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	塩化ビニル又は酢酸ビニルの重合体製のもの	39
2	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨を除く。)(総トン数が500トン以上の船舶を除く。)	12
3	感熱紙	3
4	身辺用細貨類及びその部分品(貴金属製又は貴金属を張った金属製のものに限る)のうち、白金製のもの	3
5	身辺用細貨類及びその部分品(貴金属製又は貴金属を張った金属製のものに限る)のうち、白金製のものと時計用又は眼鏡用の鎖その他の身辺装飾用の鎖を除いたもの	2
6	電話機のうち、コードレス送受話器付きの有線電話機、携帯回線網用その他の無線回線網用の電話、基地局、スイッチング機器及びルーティング機器などを除いたその他のもの	1
7	単一型拡声器(エンクロージャーに取り付けたものに限る。)	0.3
8	戸及び窓並びにこれらの枠並びに戸敷居	0.2
9	電気機器のうち、粒子加速器、信号発生器、電気めっき用、電気分解用又は電気泳動用の機器を除いた、その他の機器	0.2
10	ガasket、ワッシャーその他のシール	0.2

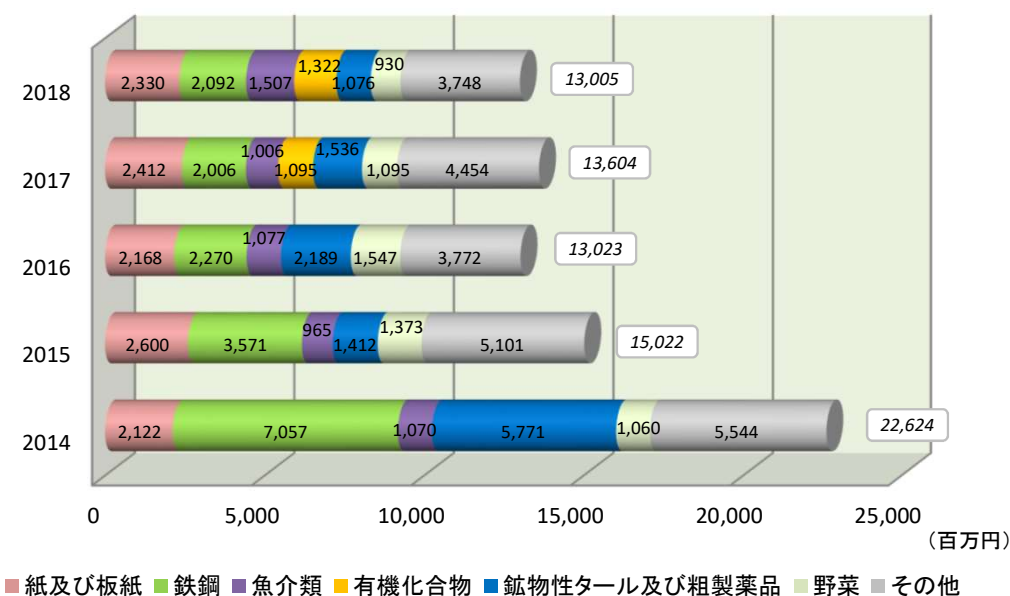
出所:財務省「貿易統計」から作成

## 5. 台湾との貿易概況

### ①輸出

2018年の台湾への輸出額は約130億円で、前年から約6億円減少した。  
主な輸出品は、紙及び紙板、鉄鋼、魚介類、有機化合物などとなっている。

図表35 北海道における台湾への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表36 2018年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

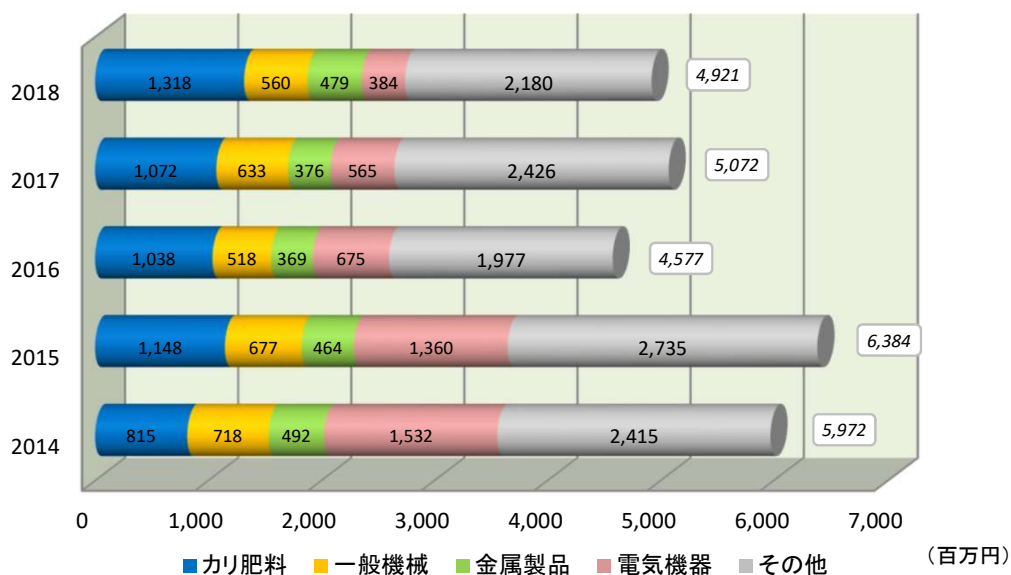
順位	品名	金額 (百万円)
1	クメン	1,320
2	キシロール(キシレン)	1,076
3	スキャロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラムス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)(冷凍したもの)	901
4	紙及び板紙、せん孔カード用紙及びせん孔テープ用紙並びに手すきの紙及び板紙のうち、重量が1平方メートルにつき40グラム以上150グラム以下のもの(ロール状のものに限る。)	757
5	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	686
6	炭素の含有量が全重量の0.25%以上のビレット	676
7	玉軸受のうち、直線運動案内を除くもの	378
8	炭素の含有量が全重量の0.25%未満のうち、横断面が長方形(正方形を含む。)、幅が厚さの2倍未満のビレット	363
9	電気式のランプその他の照明器具(他の号に該当するものを除く。)のうち、卑金属製のもの	359
10	紙及び板紙(機械パルプとケミグラウンドパルプを合わせたものの含有量が全繊維重量の10%以下のものに限る。)のうち、ロール状のもの	304

出所：財務省「貿易統計」から作成

## ②輸入

2018年の台湾からの輸入額は約49億円で、前年から約1.5億円減少した。  
主な輸入品は、カリ肥料、一般機械、金属製品、電気機器となっている。

図表37 北海道における台湾からの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表38 2018年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	硫酸カリウム(乾燥状態において酸化カリウムとして計算したカリウム分が全重量の52%を超えるものを除く)	1,291
2	光電池(モジュール又はパネルにしてあるかないかを問わない。)	205
3	ふすま、ぬかその他のかす(穀物又は豆のふり分け、製粉その他の処理の際に生ずるものに限るものとし、ペレット状であるかないかを問わない。)のうち、豆のもの	140
4	その他の持ち上げ用、荷扱い用、積み込み用又は荷卸し用の機械の機械に専ら又は主として使用する部分品(昇降機、スキップホイスト又はエスカレーターのものを除く)	129
5	その他の木ねじ	112
6	その他の溶接管(ステンレス鋼製のもので、横断面が円形のものに限る。)	108
7	えだ豆	105
8	エチレンの重合体製のもの	91
9	木材、コルク、骨、硬質ゴム、硬質プラスチックその他これらに類する硬質物の加工機械に使用する部分品及び附属品並びに手持工具用ツールホルダー	76
10	金銭登録機	76

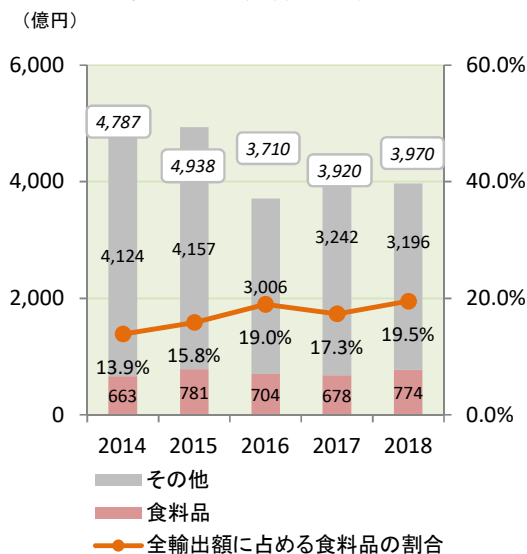
出所:財務省「貿易統計」から作成

## VI. トピック 2018年の北海道における食料品※輸出概況

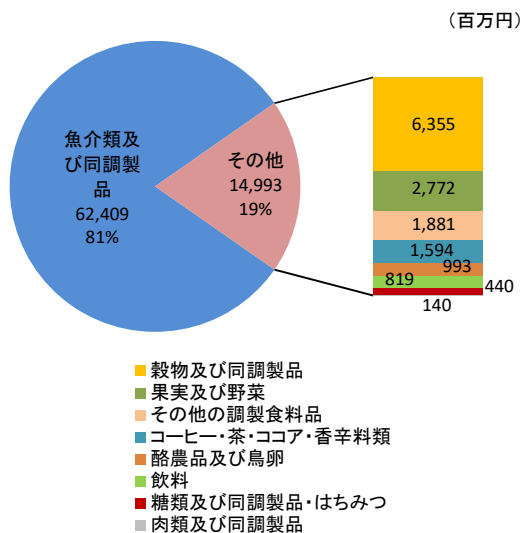
### 1. 北海道の輸出額全体に占める食料品の割合 ※本トピックでの食料品には、動物用飼料を含まない。

2018年に北海道から輸出された食料品の金額は、約774億円。  
品目別では、「魚介類及び同調製品」が食料品全体の80.6%を占めている。

図表39 2014から2018年までの輸出額全体に占める食料品の割合



図表40 2018年の食料品輸出額(品目別)



出所:財務省「貿易統計」から作成

### 2. 主な品目別の食料品輸出額

北海道から主に輸出されている食料品は、「スキャロップ」、「なまこ」、「さけ」などの魚介類。  
主な相手国は、中国、香港、ベトナムなどのアジア向けが多い。

図表41 2018年、北海道における食料品輸出額上位10細品目(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)	主な相手国
1	スキャロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラムシ属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)冷凍したもの	28,835	中国 23,051 米国 1,935
2	なまこ(乾燥したものを除く)	8,564	香港 8,096 ベトナム 384
3	スキャロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラムシ属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)生きているもの、生鮮のもの及び冷蔵したもの	5,583	中国 2,976 香港 2,301
4	甲殻類、軟体動物及びその他の水棲無脊椎動物(調製し又は保存に適する処理をしたものに限る)のその他のもの	4,285	中国 4,064 ベトナム 108
5	さけ科のもの(第0303.91号から第0303.99号までの食用の魚のくず肉を除く。)のうち、べにざけ(オンコルヒュンクス・ネルカ)以外のその他の太平洋さけ	3,926	ベトナム 1,480 中国 1,251
6	なまこ(乾燥したもの)	3,575	香港 3,561
7	パン、ペーストリー、ケーキ、ビスケットその他のベーカリー製品及び聖さん用ウエハー、医療用に適するオブラート、シーリングウエハー、ライスペーパーその他	2,750	中国 1,151 香港 688
8	穀物又は穀物産品を膨脹させて又はいつて得た調製食料品	2,643	中国 2,343 台湾 159
9	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,542	台湾 686 米国 661
10	チョコレートその他のココアを含有する調製食料品のうち、詰物をしてないもの	1,315	中国 488 シンガポール 205

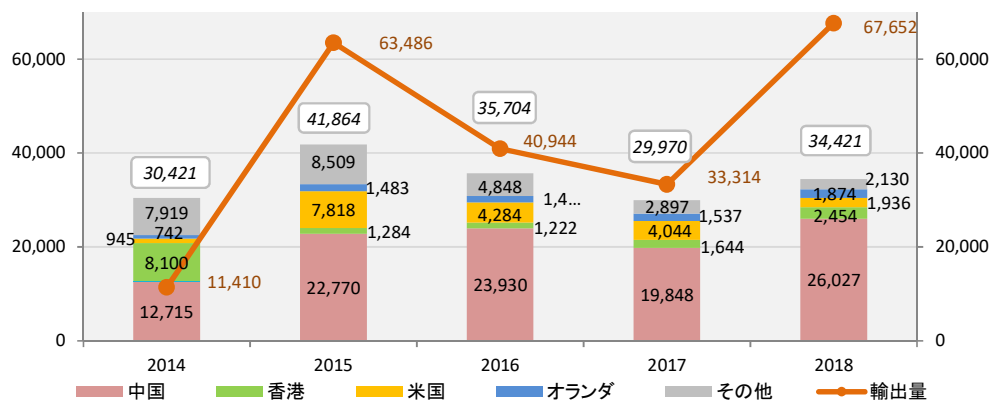
出所:財務省「貿易統計」から作成

## 2-①.「魚介類及び同調製品」の輸出概況(その1)

「魚介類及び同調製品」の2018年の輸出額は約624億円で、中国、香港、ベトナムなどに輸出されている。品目別では、「ほたて」は中国、香港向けの増加により輸出額が増加した。「さけ」は中国向けの減少により輸出額が減少した。「乾燥なまこ」は香港向けの増加により、輸出量が増加した。

図表4.2 「ほたて」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

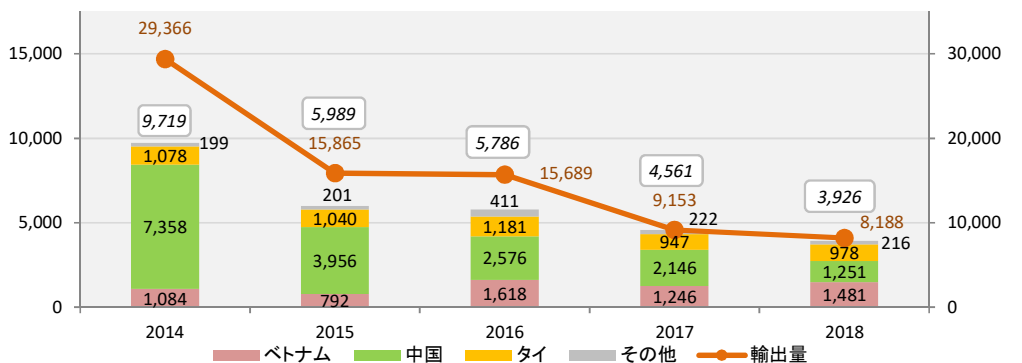
注釈：使用している統計品目番号は以下のとおり。  
0307.21、0307.29、0307.91-300、0307.99-120、0307.22、  
0307.92-010  
なお、「調製し又は保存に適する処理をしたホタテ貝」を含まない。(トン)



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表4.3 「さけ」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

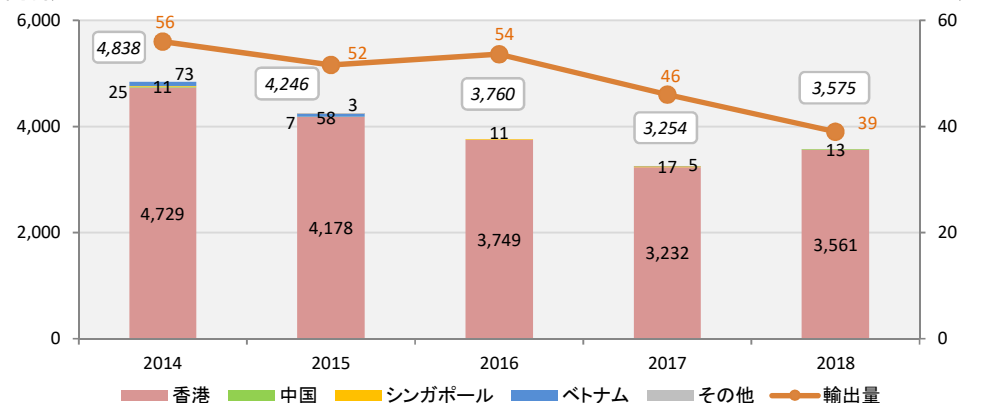
注釈：使用している統計品目番号は以下のとおり。  
2012年以降：0302.13、0303.11～0303.13、0305.41 (トン)



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表4.4 「乾燥なまこ」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈：使用している統計品目番号は、1605.90-930、  
1605.61-100(2012年以降)なお、「乾燥以外のなまこ」を含まない。(トン)



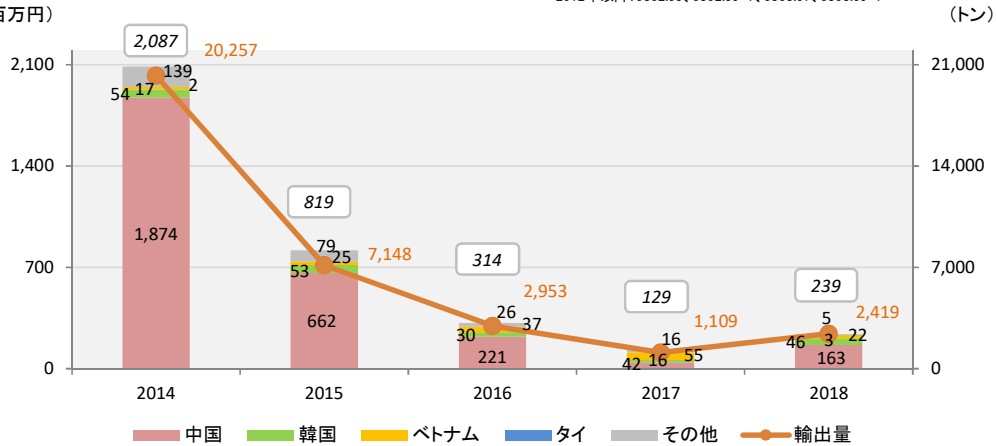
出所：財務省「貿易統計」から作成

## 2-①. 「魚介類及び同調製品」の輸出概況(その2)

「たら」は中国向けの増加により輸出額が増加した。  
 「いか」はベトナム、米国向けの増加により輸出額が増加した。  
 「冷凍さんま」はロシア、中国向けなどの増加により輸出額が増加した。

図表45 「たら」の輸出額及び輸出量の推移  
 (百万円)

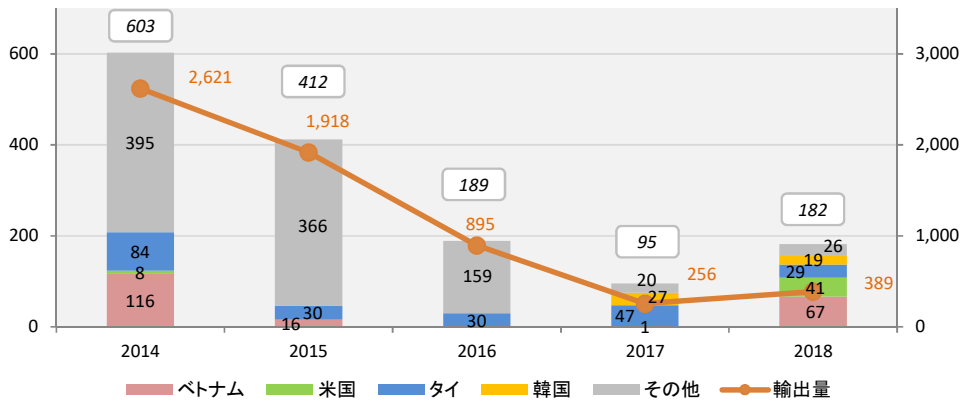
注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
 2012年以降: 0302.55、0302.59-1、0303.67、0303.69-1



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表46 「いか」の輸出額及び輸出量  
 (百万円)

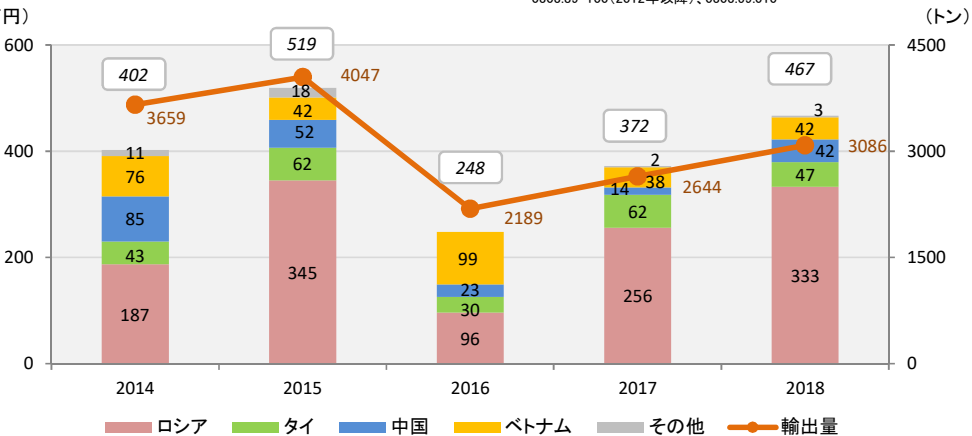
注釈: 使用している統計品目番号は、0307.41、0307.49、  
 0307.91-100、0307.99-110、0307.42、0307.43



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表47 「冷凍さんま」の輸出額及び輸出量の推移  
 (百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0303.79-100、  
 0303.89-100(2012年以降)、0303.59.010



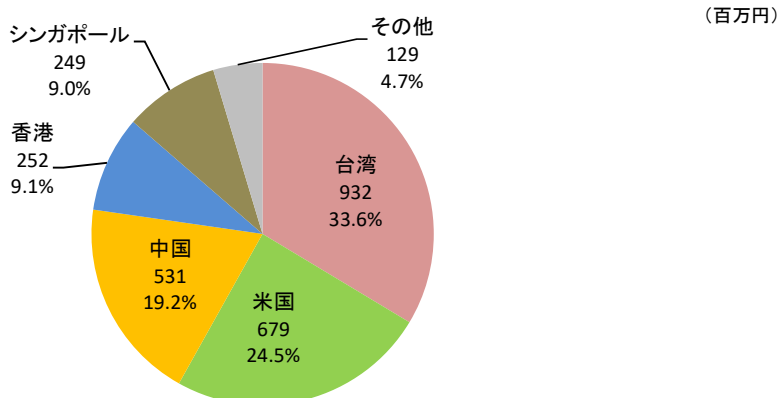
出所: 財務省「貿易統計」から作成



## 2-②.「果実及び野菜」の輸出概況

「果実及び野菜」の2018年の輸出額は27億円で、主に台湾、米国、中国などに輸出されている。2018年、輸出が多かった品目は「ながいも」、「ばれいしょ」などで、「ながいも」は、台湾米国に輸出されている。

図表48 「果実及び野菜」の主な輸出相手国・地域(2018年)



「果実及び野菜」の輸出額: 27億7千2百万円(2018年)

出所: 財務省「貿易統計」から作成

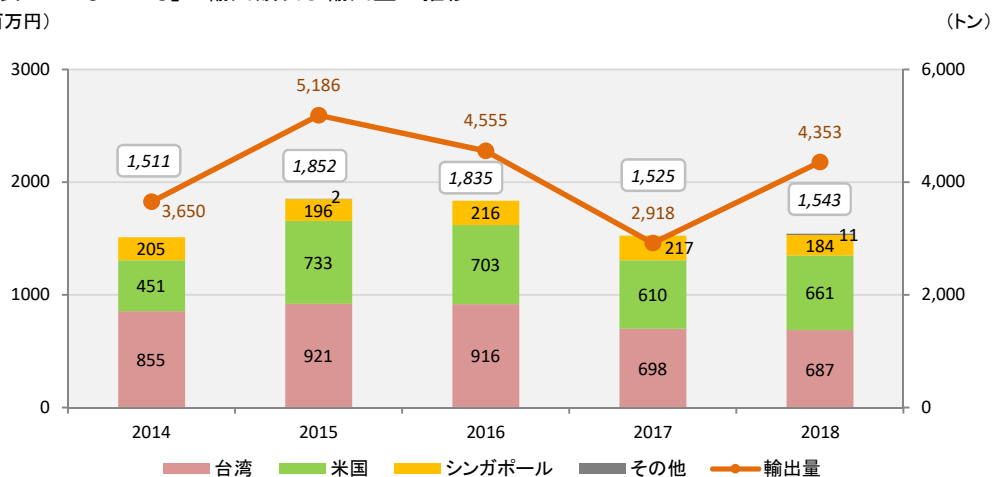
図表49 2018年、「果実及び野菜」輸出額上位5細品目(統計品目番号による)

順位	品名	金額(百万円)	主な相手国
1	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,542	台湾 686 米国 661
2	ばれいしょ	709	中国 442 香港 151
3	たまねぎ及びシャロット	111	台湾 96 ロシア 10
4	納豆	80	中国 60 韓国 20
5	その他の野菜(生鮮のもの及び冷蔵したものに限る。)	78	台湾 65 香港 7

出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表50 「ながいも」の輸出額及び輸量の推移  
(百万円)

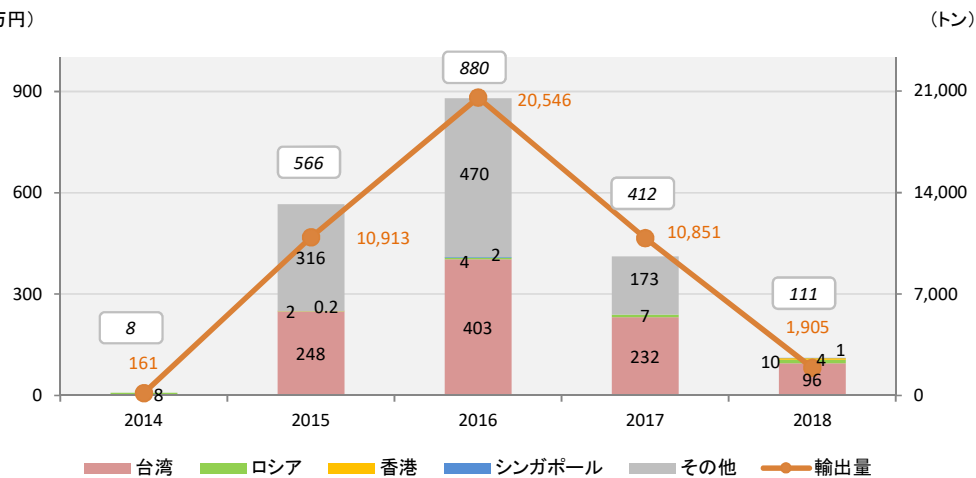
注釈: 使用している統計品目番号は、0714.90、0714.30



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表51 「たまねぎ」の輸出額及び輸量の推移  
(百万円)

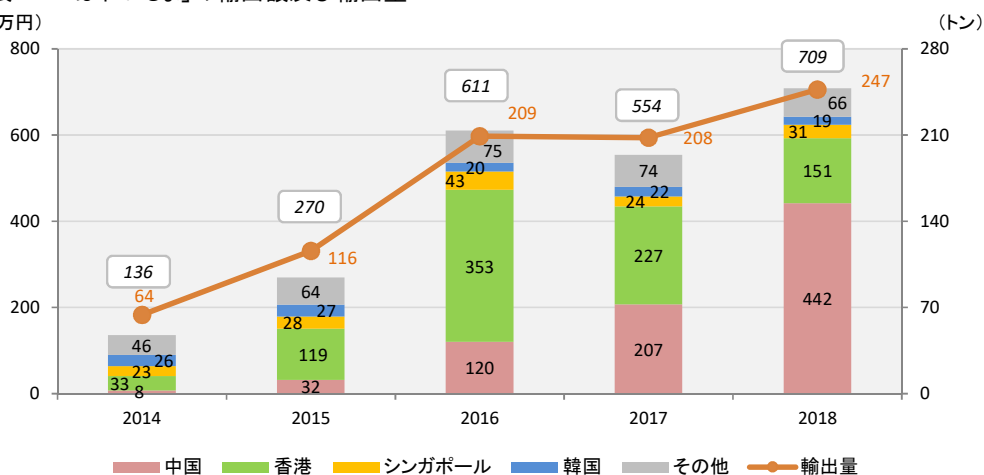
注釈: 使用している統計品目番号は、0703.10



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表52 「ばれいしょ」の輸出額及び輸量  
(百万円)

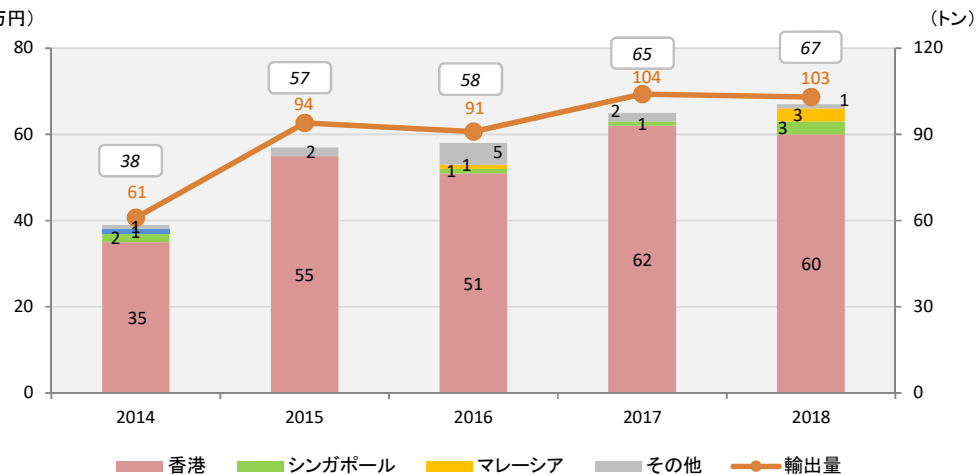
注釈: 使用している統計品目番号は、2005.20



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表53 「メロン」の輸出額及び輸量  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0807.19



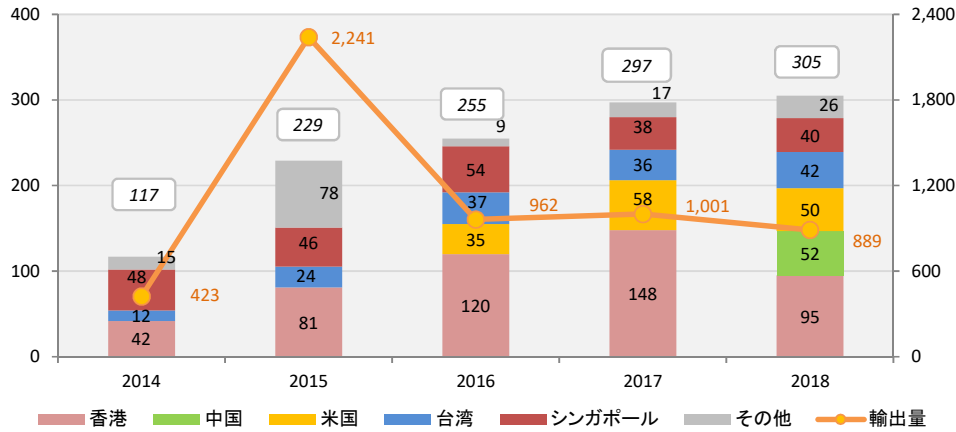
出所: 財務省「貿易統計」から作成

## 2-③. 「その他の食料品」の輸出概況

図表54 「米」の輸出額及び輸出品の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、1006

(キログラム)

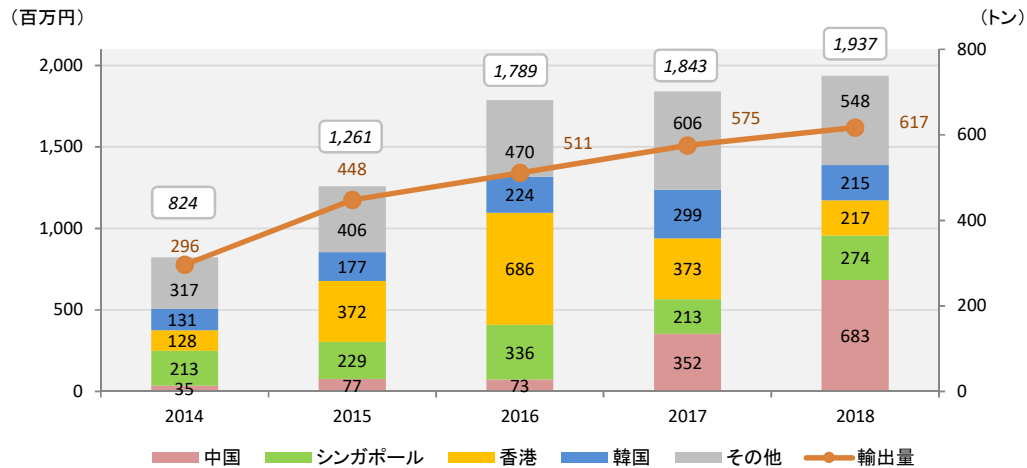


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表55 「菓子」の輸出額及び輸出品の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
1704-10、1704-90-100、1704-90-200、1806-20、1806-31、1806-32、1806-90、1905-31

(トン)

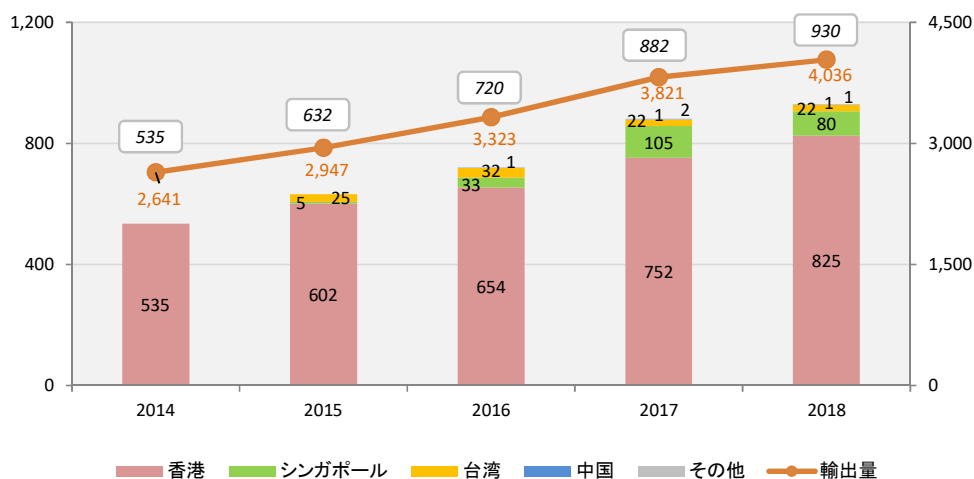


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表56 「ミルク及びクリーム」の輸出額及び輸出品の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0401、0402

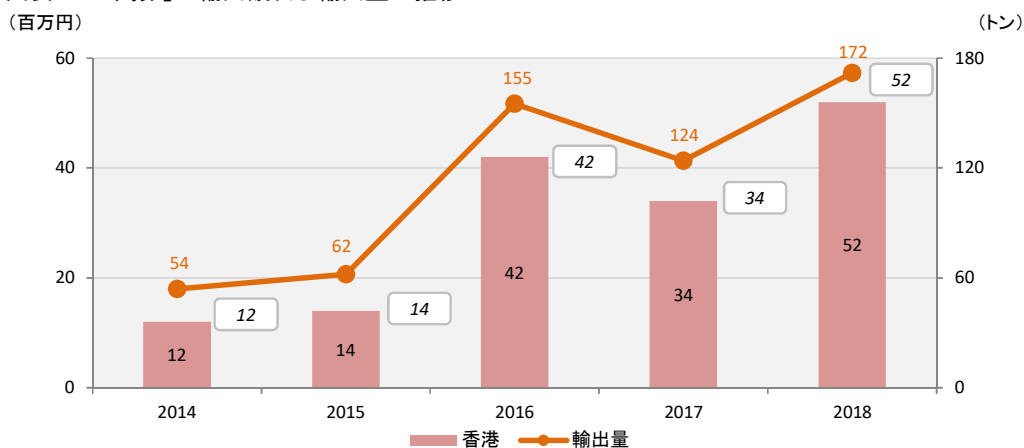
(トン)



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表57 「鶏卵」の輸出額及び輸出量の推移

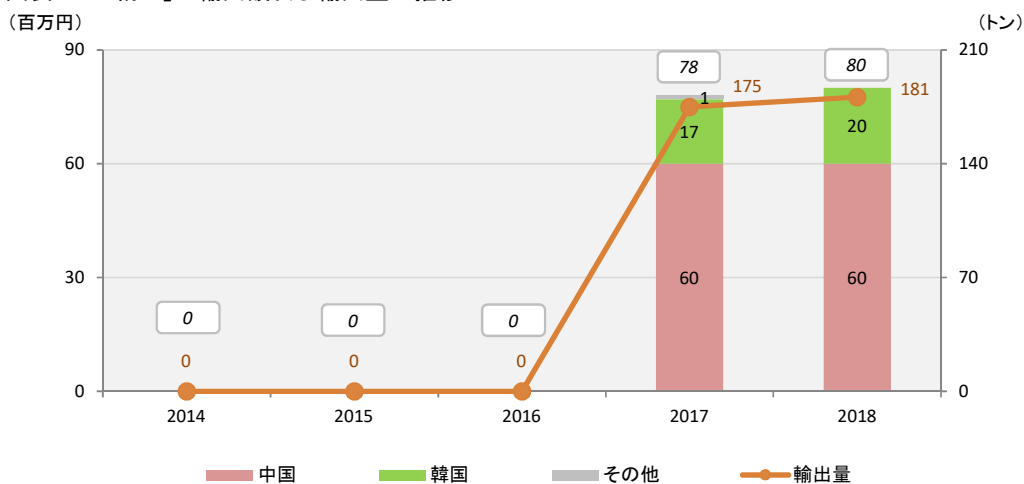
注釈: 使用している統計品目番号は、0407.21-000



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表58 「納豆」の輸出額及び輸出量の推移

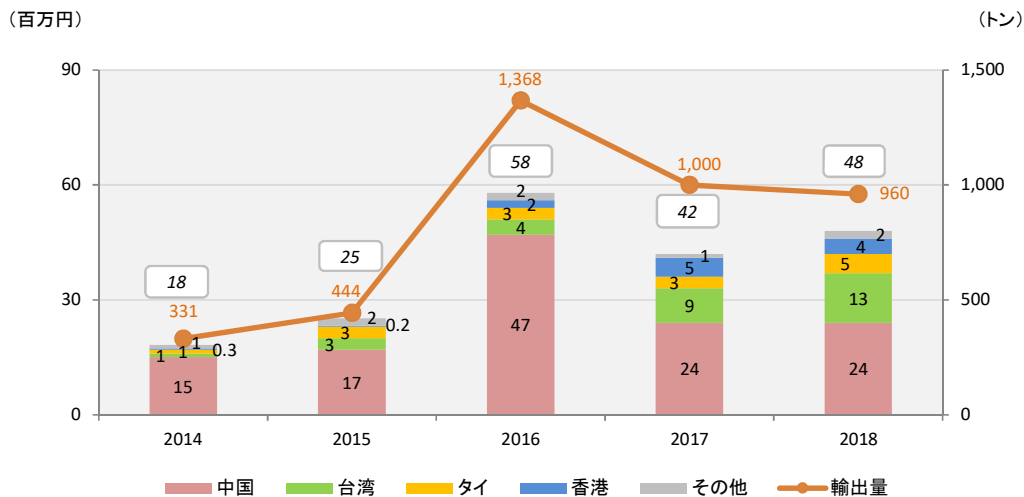
注釈: 使用している統計品目番号は、2008.19-010



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表59 「ミネラルウォーター」の輸出額及び輸出量

注釈: 使用している統計品目番号は、2201

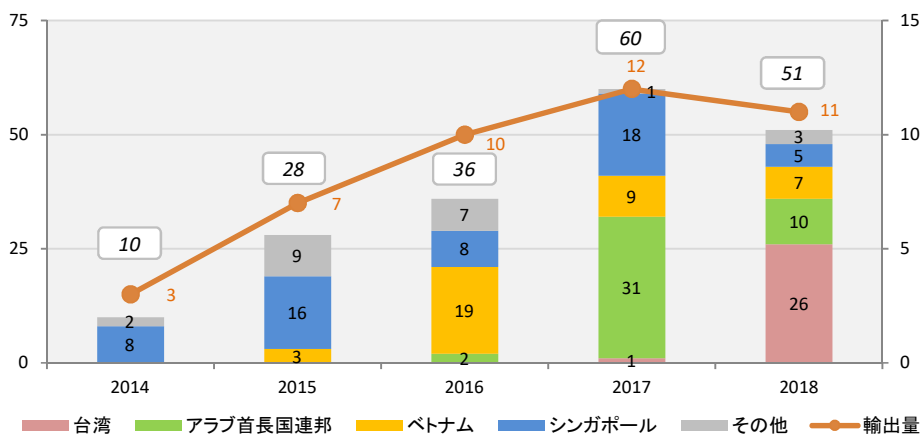


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表60 「牛肉」の輸出額及び輸出量  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0201、0202

(トン)



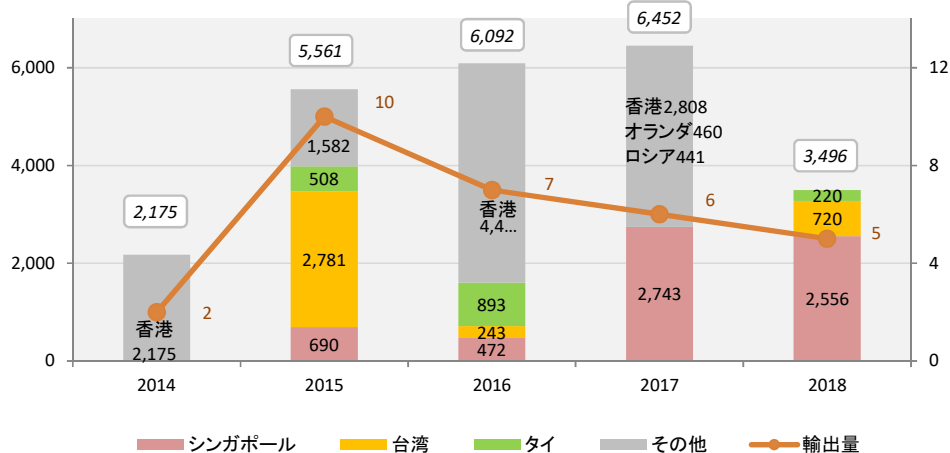
出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表61 「冷凍野菜」の輸出額及び輸出量

注釈: 使用している統計品目番号は、0710

(千円)

(トン)

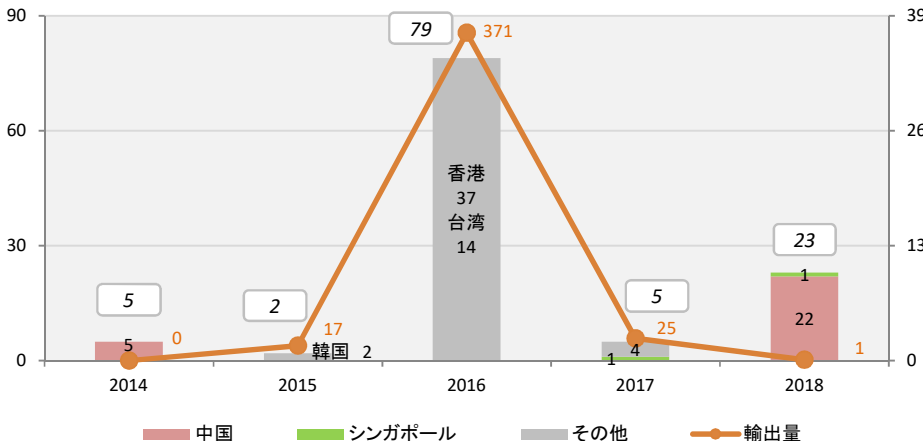


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表62 「うに」の輸出額及び輸出量  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0308.19-900

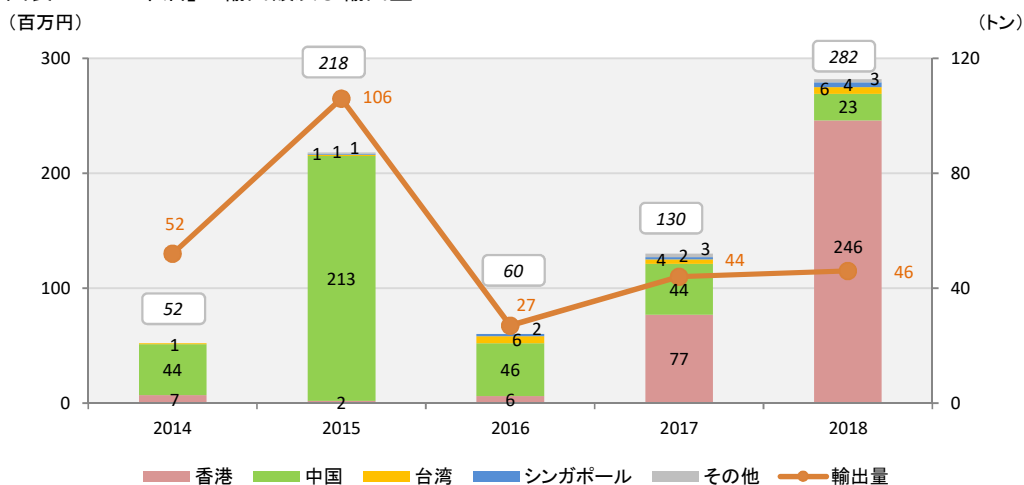
(トン)



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表63 「日本酒」の輸出額及び輸出品

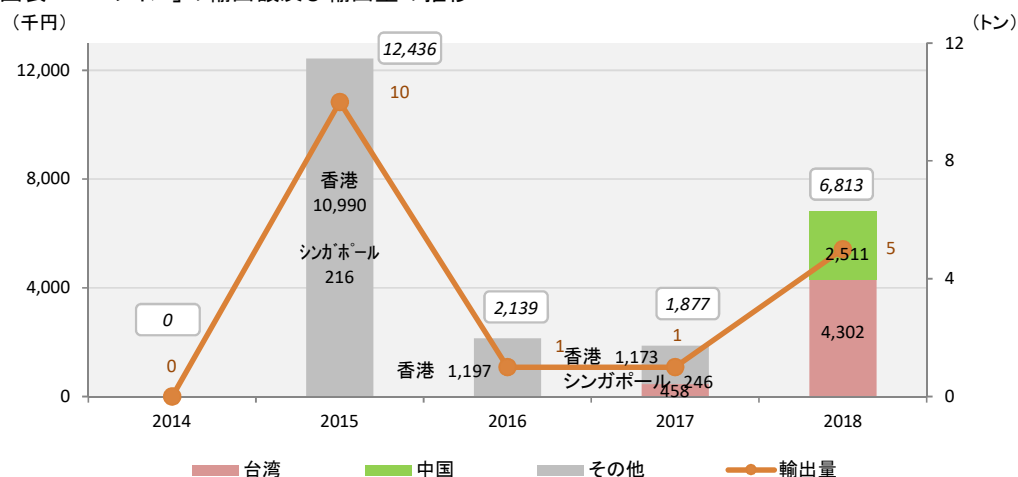
注釈: 使用している統計品目番号は、2206.00-200



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表64 「ワイン」の輸出額及び輸出品の推移

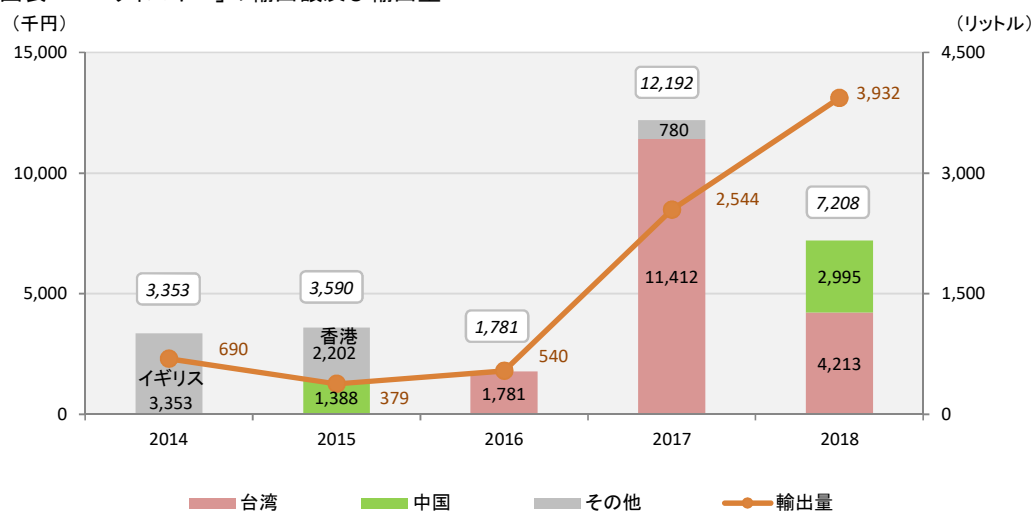
注釈: 使用している統計品目番号は、2204



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表65 「ウイスキー」の輸出額及び輸出品

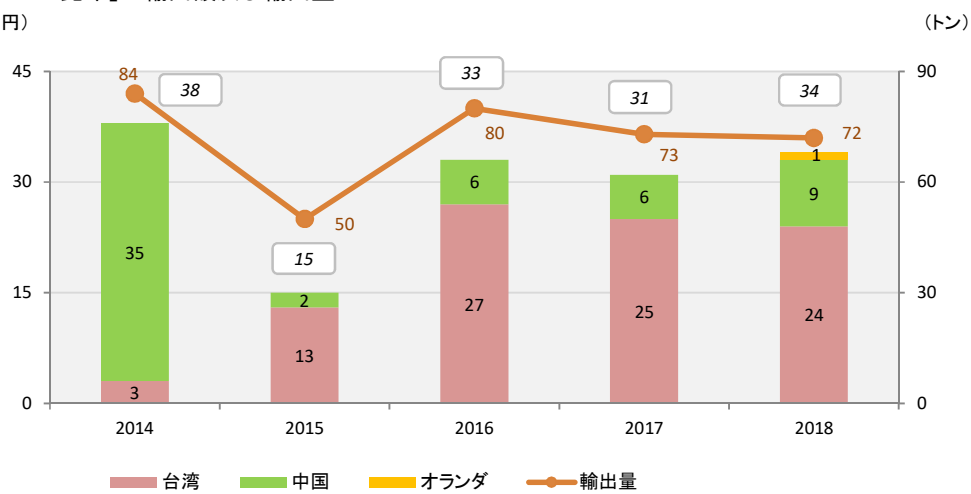
注釈: 使用している統計品目番号は、2208.30.000



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表66 「昆布」の輸出額及び輸出货量  
(百万円)

注釈:使用している統計品目番号は、1212.21-200

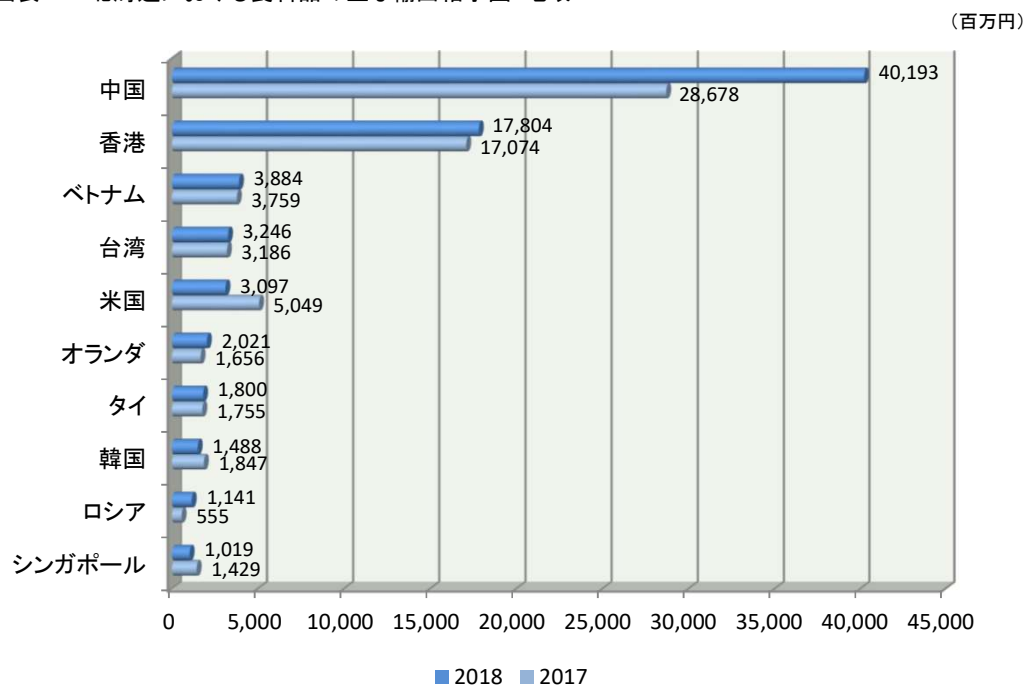


出所:財務省「貿易統計」から作成

### 3. 食料品の主な輸出相手国・地域

2018年、北海道における食料品の輸出相手先をみると、中国が最も多く、次いで、香港、ベトナム、台湾、米国などの順になっている。

図表67 北海道における食料品の主な輸出相手国・地域



出所:財務省「貿易統計」から作成

#### 「目で見える北海道貿易」参考情報 ～北海道の貿易データ～

北海道の貿易データは、函館税関の「貿易統計」ウェブサイトで見ることが出来ますが、本資料のように特定の品目別・国別の輸出入額や輸出入量を調べる場合は、「財務省貿易統計」の「統計表一覧」から、CSVデータをダウンロードし、エクセルの「フィルター」等の機能を使って必要な情報だけを抽出します。

CSVデータは「財務省貿易統計」の下記ページからダウンロードできます。

ちなみに、本資料では主に「税関別品別国別表」や「税関別概況品別国別表」を使用しています。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/info/tsdl.htm>

CSVデータは、コード番号などの数字で構成されています。

主なコードは下記のとおりです。

Custom: 港(税関)ごとのコード。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/dgorder/a2.htm>

HS: HSコード(統計品目番号)。

> <http://www.customs.go.jp/yusyutu/index.htm> (輸出)

> <http://www.customs.go.jp/tariff/index.htm> (輸入)

Commodity: 概況品コード。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/code/code.htm>

Country: 国・地域別のコード。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/dgorder/a1.htm>

なお、全国の貿易データは、「財務省貿易統計」の「検索ページ」で簡単に検索することが出来ます。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/srch/index.htm>



## 「目で見える北海道貿易」参考情報② ～「HSコード」と「概況品コード」について～

「HSコード」とは「統計品目番号」(とくに輸入の場合は「関税番号」「税番」といわれるもので、9桁の数字で表記されます。このコードの6桁目までは、HS条約に基づいて国際的に統一されており、輸出入とも共通です(7桁目以降の国内細分については、輸出と輸入では、必ずしも同じではありません)。

一方、「概況品コード」は、いくつかの統計品目をまとめて、より一般的な名称を付したもので、1、3、5、7、8桁のものがあります。

本資料では、主に「概況品コード」を用いて集計していますが、一部の表やグラフについては、「統計品目番号による」「使用している統計品目番号」と注記のうえ、「HSコード」を用いて集計しています。

特定品目の貿易額を調べる場合、まずは「HSコード」を確認することとなりますが、「HSコード」は必ずしも一つの品目に一つの番号とはなっていないため、調べたい品目だけの貿易額を抽出できない場合もありますので、注意が必要です。

(例)「冷蔵のにんじん」の輸出額を調べたい場合。

「冷蔵のにんじん」のHSコードは、0706.10-000「にんじん及びかぶ(生鮮のもの及び冷蔵したものに限る。)」ですが、この番号の輸出額には「生鮮・冷蔵のかぶ」や「生鮮のにんじん」も含まれているため、「冷蔵のにんじん」の輸出額だけを、貿易統計で調べることは出来ません。

「HSコード」と「概況品コード」は、財務省貿易統計のウェブサイトに掲載されています。

「HSコード」:輸出 > <http://www.customs.go.jp/yusyutu/index.htm>

輸入 > <http://www.customs.go.jp/tariff/index.htm>

「概況品コード」:> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/code/code.htm>

**Edited by**

**ジェトロ北海道**

**TEL:011-261-7434**